京特體三十一日發』吉林居留一民會長三橋清明及び稲村昭一の駅

満鐵總裁の

ルビンにおける

北満在留同胞の

休安問題を陳情

朝野各方面を歴訪中の

三橋吉林代表語る

政友總務會意見

中村事件と既定方針

おしやべり

水島爾保布

た 大概で、おめえが小順なら権ア宮。 させて見るかも知れない。この子は、大概で、おめえが小順なら権ア宮。 させて見るかも知れない。この子は、大概で、おめえが小順なら権ア宮。

英政府の

增稅方針

外交手段により强硬提議

しも指うす、常能は彼等の選手

である、他つてこの乳酸を決合する。共に責任者を突き止め

【京城特體一日整】朝鮮における

處置期待

日露支要人招待

盛な園遊會開催

満鐵總裁ハルビンで

鐵監事後任

住友の小倉氏か

し我が帝國の威信ル損傷すること
暴展なる態度は國際信義を無視
満家及問島における中華民國の 人學は男女共學

大學豫備校の共學は

種の件(適

【北平卅一日餐】職職するに中央は 地両派に氏の驅逐な要求する職機 山西派に氏の驅逐な要求する職機 山西派に氏の驅逐な要求する職機 山西派に氏の驅逐な要求する職機 殿ありさし北平か天津を選ぶこ 山西各將領に

山氏ならて外遊に出發せらむべと 閻氏の外遊督促 かはなんでもない……で首のある不能無さ消鐘能に修ぶの地震なん

經繁安全な保険すべしさ時間した

賑災公債は

敷回に分割後行

大連にも敷災総者の追悼命でも大連にも敷災総者の追悼命でも を夢た地の大 がサが直に足なさらはれた。 機は大地へつかのかつた。 サシーン部しい疼痛な、臓天 ・大の器に一刹那般にた。

選出する。 現出する。 現出する。 洋子の繋が強くから聞えた。 いてある中に養くなって來た。 これも上海の城内の様子を、よ

た 戦勢が関えた。 を 戦勢が関えた。 だんと何んにも聞えなくなっ 「さうだ、直に緊ਆのがへー」 の時ばかりは呼吸りあはてい、

さになる。妙な解謝機の社会だださかへつて百姓は徹辺する、総ださかへつて百姓は徹辺する、総 のった。それつきり金融が無くなって丁 できっなるだらう、大地なことの時ばかりはい成りあばて

外出に警戒

をうってが、 「数関連報」を名法配に紙送施証 ではお に努めてかる、これがため日本人

「城内で?、完食にし、まあ恐ろ

海貴來に若くものは

血液は濃厚に混濁

ことになることをおれてしまつて生を演み、はされたる疾患を避かれてしまって生じたかといれば疾復することは明かである。 本もく何によって生じたかといれば疾復することは明かである。 本症を遺儒素質に重きをなした時本に大つなが、 は疾疾症者のことは明かである。 そつばり 高等有精特種海草精劑 自己不攝生が九分

修害とは

『ロンドン三十一日巻』新内閣の自治職権民様に就任したトーマス 氏は不日全國銀道祭梁:組合書記 長な静職した ト氏書記長解任

藤順三

不時の脳溢血にからる

死者梗概二十餘萬人

のの 充子さ洋子の製くやうな忠忠が 東、整で町に高く上がつた。 東・整の中に高く上がつた。 東京は二三人撲り代した。 中分も減素減薬に撲られた。 中分も減素減薬に撲られた。 マ耶はグラく〜ツェ眼が腫つた。 その眼に獣人のを食によつて、これので食の薬を見た。 「鬼性ごうしたのでございます」 ですが、漢子と小楼育と充子さん

「鬼性ごうしたのでございます」

「鬼性ごうしたのでございます」

「鬼性ごうしたのでございます」

「鬼性ごうしたのでございます」

「鬼性ごうしたのでございます」

やつきが飛ばして次郎は走つた。 「墓迦な、この徳に跳つて行くなん物へつけてゐる二人のを食を、 「城内見物に出かけて行つて…… 「まめ偏かありましたので?」

内外に著四十五萬人、紫人に等し かゝる歌響すべき本語を大くはあい活動性を失かた、生存者五百四 まりに触縁して恐れを掴かするときは大震したい得事がある。とにい戦学を示し 他の死亡者を始かる他人のできごてある。とにい戦学を示し 他の死亡者を始かる他人のできごであらう。本語の罹害者数が多くなれたるものといはればなるまい なればそれだけ一家國家

罹災數六百萬人

社會の損害を被る

北平或は天津に 閻氏隱棲を希望 ある

次第であるが、難に湯川氏の逝去 東京の大株式を代表して鳥藍淵平 大概新太郎の概氏選低され、機 所配よりは原意太郎氏、大阪方館 はのはが選供され、機 であるが、難に湯川氏の逝去

日本や大連には反對 が最後の決定は蔣介石氏の離点後

蔣氏水害地視察

十一日朝記念週において訓話後何

と蛇角

一、せめて今日一日は緊張、 歌愉の何れにしても國家の大不幸記念

するから海草標準保護を管用す 防の効果も顕然自メーセントたるれば濁血より浮血に悪化し治療と は疑びない大麻である。

いやく

本·館河合洋 電影東京四六一 B

九年前の 今月今日 山中風の 劇と

死亡者の比較

何等差支がな

太白樓主人鄧氏語る

よくわかつてゐたので支配人に

人震災九年忌を迎へて

けふ教化總動員と

拂曉忠靈塔下に三千餘名参集

同の默然をさくげ午前六時三十分間の默然をさくげ午前六時三十分間の默然をさくげ午前六時三十分間の默然をさくげ午前六時三十分行編岩井少將下圖は少年繁導隊の行進者

編岩井少將下圖は少年響導隊の雪した『嘉真上圖大廣場の默疇なさゝげ午前六時三十分

支那訪問飛行

來 當前現銀未未特請保受未假製商貯有請長工持土 台期級 行經經 質 取 價礦春 地 預過級 近 實 取 收辦 藏 證 石炭 計 值計失失 預利險 工 手 偷 金金金金息料店事金形金金品品品券山坑揚槽器

十四日に出發

之部

但し

一手樽限り

九月一日より十五日まで

各地主なる食料品店叉は市場にて御買求め

造漬大 間大 屋物連

福沙河

佐口

大廣場に行進默稿

幸段

の結果さ見られてるるの結果さりられてるる

所に」さ云って席を立ち六階便所 中一日午前二時ごろ縦は「一寸便」 時頃かち主人さ店影響名さで訳第

香港に妻を残し小崗子で遊輿

飛び降り無残の自殺を遂げたまがあつた、慰婆の解謗を襲つてメドンと鰹い釈窓口から身を躍らし約百尺の高所より浪速町と大山通交叉點地上に一日午前二時ころ大連繁彰の真心中、憑謝町三丁目にそびえ立つ遼東ホテル六階の便所

揮する片山間氏(**)に久しく解除で発見さして世界の共産革命を指しても別の共産革命を指している。

ば氏はモスクワ郊外の旅養地で突にあつたが製日前契所養電によれての方が製田前契所養電によれ

毒死美人の

て以來の多數の傍職人が

度位でせう、外づ明日の二百十

學生機羅馬

だ、この突織能自総者はホテル六階の支那総理底太自機前支配人魔鬼生礼後薫敷(言)と蜆明した【高荷輝性を指磔いてゐて人事不歓に殴つてゐるので、遼東ホテルに急報、自総者を棚江病院に擔ぎ込ん짜融い物音に鼻先の渡速則派出所巡查が帰侶ると男は地上に前のめりに俯伏せさなり韻部より出血、 使ひ込み金の清算中に

部頭を强打

漁船乘組員亂鬪

名過つ

連れて来たので三十一日限りや なくされたので三十一日限りや なり、しかし店さしては六十餘 なの使用人の手前、解雇なは儀 ないを開通のなするうち、つい さから眺通のなするうち、つい さから眺通のなするうち、つい

沙河口料理店が 遊廓指定地運動 適當な所に移轉計畫

関東殿姶政記念後海第一回大連、 市代表演手を九組に試合開始に先 市代表演手を九組に試合開始に先 市代表演手を九組に試合開始に先 でつて入場式を行び前回の像勝者

さなり指摘の月削りに血腥い光歌ーシリ麻焼薬和以入り能れて大劉國

ででは、その能大はなった。 では、りに足を整外と溶中に轉して起訴の筈、なほ死性にの大平は逃げる古城な道脈でゐる。 数取調中だが古城は過去の大平は逃げる古城な道脈でゐる。 数取調中だが古城は過去の際スクリウで頭を割られて、する。 あすは二百十日 天候は先づ大丈

昨夜半魚市場棧橋で マニ十一日後』學

は暑ら氣 るらか用く委年を壯青川・幼

院展入選發表

を 動や書画が融くなる様な惧れは少 も直ぐ死んで了ひます。そしてを

學研究所が相談に應じます

『東京一日奏』第十八回至橋院底 意念別は世一日を以て終了發表。 されたが、總版入は日本部五百九 をれたが、總版入は日本部五百九 大九監(新入選十監十人)影響同 三十三點(新入選五監四人)同處 「十九監(新入選五監四人)同處

旅大對抗庭球戰

第十七回决算報告 (昭和六年度上中期) (昭和六年度上中期) (昭和六年度上中期) (昭和六年度上中期)

電話六五四四番 鑛

御家庭向大德用美味永久不變味保證付

奈良漬 —— 斗 挺樽 之 (天連相場) (天連相場)

に成った二、三日徹在の摩定た悪は今朝八時代自動車で輕井澤

田八番地

宮伽所の皇太后陛下には本日午常福在中の天皇皇后厥陛下歩に大震を中の天皇皇后厥陛下歩に大

横道河子居住の

天氣陰

| 東支東部 より中島駅部以下二名選場へ急行 | 一日夜八時 | 邦人の一人で北端の名物男こされ | 代表された てるた

名物男の小山茂太郎氏

本学版連 一年の風(量)

階ンヨシツク用乗冬夏

四九

展洲日報社廣告部

八惨殺さる

三陛下御默禱

記念堂の

けさ輕井澤へ向ふ

田為後豫而病氣中の處養生不相叶昨夜十一時か去致候に付き此段蓮告社候道市本日午後三時より五時迄自宅に於て告別式相營み可事候尚下勝手衛供花の後は聖く御辭退申上候 族友

る確實の効力を有せり……

安全短時日に應用の目的を達獨得の特殊作用を以て容易く

御相談に應じますの總での 夏に相應しい尖端的なスポ ベビーゴルフを

用干 イマヅ蠅取粉に限る の虫除 は

嚴場閉鎖

前十時より開始されたが午前中の最終日の尾ケ澗秋季歳馬は一日午

最終日午前

秋季競馬

効力樟腦の十倍以上 館以上対力があって、非常に安く

めて、かない

かります。強る處の融店にて販賣 あります。強る處の融店にて販賣 あります。強る處の融店にて販賣 ある様ですから、必ずイマグミ御 がかかり二と物をすゝめる底が ある様ですから、必ずイマグミ御

先づ健康 茶

福田屋金物店

生紀的の PHICH TO THE PRINCE 心齊橋通 卸間屋 ク羊羹ニョ

幸福の経頂から

悲しみの極へ

ベルトラメリ 能子女史

美

品質優秀 價低廉なる

洋畵材

1th

心療機の

號

は新生産の幸職な痛寒しなら呼び

 (Ξ)

→ 十九百二十九年の秋、イタリーに は五ヴアカデミヤが原立とた、際 は五ヴアカデミヤが原立とた、際

ルリ市の町はづれの教会でついませたの他の彩車織を取り寄せ続日本 エモの他の彩車織を取り寄せ続日本 エモの他の彩車織を取り寄せ続日本 エ

No.

歌のめる、

が、酒の香がする。そして女がでつたりご窓の監構によりか、つてあるのを見るさ、腰の上下にあったりでで、酒の水子だけは皆空いてし 「蒸着いて居りますが」

科



院醫原相

通部監連大

御好評

生地及

切,

が用)

採

院醫富



屋旅館 電点 様店

夷军 裝飾 漆串

度 寒

家電建 具氣築 並 用用用 石

69

目品價特 速町

十十五四八五五九九九 八八十十十十十五 鉄鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡 よよよりり

六二八五九 圓圖 八二十十 十十十 人 錢錢錢錢錢

独得

全商品 ηE

町城磐市連大

修

(172)

に大連数送局から職跡りで放送す 権実美師匠▲その代りに五日以後 を表表が匠へをの代りに五日以後

止さなった機

大倉陽

最後の

中

第巨の開公び再て〜態に選集の連大全 開公りよ日七廿

芝居茶屋〇 雷

二番1の「さんざ時雨」の囃子 が削揚の方から聴える。耳のそばでなく、穏よい違さから聴えてくるので、懐黙を吸つて、わけて多い

いちやありませんか、そこでお一個もそんな異様にならないでもいでもいってある。そんなに必然なさるの、

か知ってるますよ」

男は変を見まいさしてゐるやう だ、難は、何處か洗練された、 武士にしては白い、細長の、それば、 武士にしては白い、細長の、それば、 男は、云はれてぐつさ飲み乾すでに、女の指くつろいだ蟹のやうなりなりな見てぬた。 遊ば機まして がは、女のおくつろいだ蟹のやうなりなしている。

この腕のふくよかさまで見えるこの腕のふくよかさまで見える 邦樂研究會

四日夜大劇で

(立方)八千代子(唄)お鯉 三味線)小文、お葉「雨云ひ踊り」 、舞踊歌謡曲「乙女岩かれ」(立一、舞踊歌謡曲「乙女岩かれ」(立一、舞踊歌謡曲「乙女岩かれ」(立 草の葉つば」(立方)

マペプメント

ております」

ですが……」

陕 D 遠東ホテルル 0 水 活 河部五郎主演 夕

緊縮節約の折柄

噂をモットーと致します 特に宿料の勉强と親切叮

H

FIE

まで

のため

借九六八七話電

能大連大理石製作所大地市手代田町三大理石製作所

棉花はどうなるの

●・・ごうも足取りがよくないか つ、いつかひさ下げ来るだらうさ いっかのさ下げ来るだらうさ

920.3

178.7 18.605.1

757.7

837.5

4.044.2

871.4

12.2 205.8

43.3 £56.8

57.2

133.0 C5.2

34.4

1.494.7

181.1

774.7

1.102.6 265.3 77.9 1.218.6 402.0

@.@.@.@.@.@.@.@.@.@.@.@.@.

687.5 90.0

423.2

166,313,4

4.11/.4

840.6

665.5

66.1

32.2

57.6

471.6

156.7

462,9

431.1

28.2

5,9 1,167,3

19,704.6

13.751.2

沈放 相場の前途觀

五品軟弱

市

況 二 世

米大藏省で公債

赤字補塡のために

● MR では五萬國近く、町ち微水の リカ大

重油で悩む

票舗の漁船に福音

米國ユニオン油が滿洲進出

協定値より遙に廉賣

再開延期か

重大問題の上程で

ける大連商議が要路に

(四)

那統稅差

大豆買占 フレーブが ブが

流石不景氣

| トラントナは八月末安達に脱て|
トラントナは八月末安達に脱て|
トラントナは八月末安達に脱て|
上ラントナは八月末安達に脱て|
上のでは、地でシュリヤ窓|
上のでは、地でシュリヤ窓|
上のでは、地でシュリヤ窓|
上のでは、地でシュリヤ窓|
上のでは、地でシュリヤ窓|
上のでは、地で、カートカリからの客

神戸期米 特別 (1111) 170 元 特別 (1111) 170 元 特別 (1111) 170 元 中限 (1111) 170 元 中限 (1111) 170 元 大阪株式 大阪株式 大阪株式 大阪株式 大阪株式 大阪株式 大阪株式 111(2) 11

低深せるもの四十五種、保合へる 「に必ぶれば騰貴せるもの三種、 のにに必ぶれば騰貴せるもの三種、 がに比ぶれば騰貴せるもの三種、

食料品小賣物價

和が産金助成金を受入れて

洋服は元

シックリと

最嚴新獨統特

行の品技

買ひよい店

· 子屋洋服中大学市連續街銀座

を融通

ないだけに悲鳴をあげざるな他ないであらう

19

では新にサクラビ が酷ビールで非常い かって経来のサッ 常野屋は五、六萬

ವರದ ಭಾರತಭಾರತಭಾರತಭಾರತಭಾರತ

永原小兒科醫

紫檀細工、支那土産品

於 回 支 公 司

内地御土産には最適品

上事の御用 通一〇九香地 命



印刷般 日社印刷

代理店 大 三

· 名古 量行 雜

國際連輸輸式大連支店

大阪商船株式

▶日清汽船財

外遊するか

のが國の聲明

次回閣議に附議

はずた、だけ、など、 はないで、など、 はないで、など、 なないで、など、 なないで、など、 なないで、など、 なないで、など、 ないで、など、 ないで、など、 はないで、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 ないで、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 、 、 ないで、 、 、 ないで、 、 、 ないで、 、 、 、 、

貴院滿蒙視察團

第二班派遣に決定す

の好く決定し、直に出北部局に部とり探察ありたるに対し部園政府は一日の歌節に成てこれが回答を左一日の歌節に成てこれが回答を左上の好像があります。

行事性に関する支那側の 時外務省に麒麟外様を訪 時外務省に麒麟外様を訪 議した

満蒙問題を協議

明年の軍縮會議に

一は欣然参加す

回答案を決定直に訓電

官業收入

回答来着のため本日の陶識では決 に附続すること、なつた、また首

原拓相、外相を訪ふて

解決は困難の模様

*他は家天へ称される機運にも至 の模様である『奉天電話』 を置いす他は吉林に於て突継決製」らず事覧決製の無態にて解が困地

汤爾和氏の打電に奉天幹部 、對策協議中

の態度緩和されずそのつもりで解決されたしき三十一日學良、城式錄献を訪り誤解を残めたが、陸相は斷乎としてこれをはねつけたので湯氏は氏は中村大尉事代に難する日本常原の誤解を得るため秘書識恥和氏を日本に謳澂、参謀本部、

婉曲に拒否を促す 學良氏から王正廷氏に

二時より総部會を聞き大養郷郷以一するはずである【東京一日教】政友會は一日午後 に於ける関西大 政友幹部會

若槻總裁

益々減退 往來所緊知事、

關屋宮內次官 日銀監事就任か 関屋宮内大官は近

奏請されるもの こえしなつた た要するさころさされてゐるが、大連市の処勢に置で加や手人性歌及び校舎遊察では「今年人性歌及び校舎遊察では「今年人性歌及び校舎遊察で

流、十の南日 十の兩日

の大学を開り関東州職及び監測を開り関東州職及び監測を開り関東州職及び監測を開り関東州職及び監測を開り関東州職及び監測職の自総自足が接続を開り関東州職及び監測職

MA は一日の職権 一条布される事さなった MA 異に概念院の で正式に決定したので上奏の裁手がいて ツ賠償條約 四日頃の官報で公布

買入れ 五分利公債 大概省發表=政州公開設に五分利

さて西倉村の寺館で置縁念佛、え」であつても、役が話比すら彼のむさして発せばモウ配の銀みもない。してあるものは、たさへ彼の乾さして発せばモウ配の銀みもない。してあるものは、たさへ彼の乾さして発光が煮・更に故郷の一老百姓一能力なく戦争に強い本質さな知られてある、きでロリさした離なりく。西人らしいシミッタレン優柔や、

馮・閣兩氏果して

選舉對策協議

田居を訪ふての帰途、支恥新聴記 かされる。 南京代表さして北方に活跳して が見た戯れの真相に近いここを訪問氏が、群氏の留を承げて膨緩 同様な報告が養せられて居り、可能したが、群氏の留を承げて膨緩 同様な報告が養せられて居り、可能とが、群氏の留を承げて膨緩 同様な報告が養せられて居り、可能という。

電祭四百七十七萬 名参加の等である 電祭四百七十七萬 名参加の等である れるたがその観節

しかし、それは事々しい。さういまが、彼女を驚聴する立場が、彼女を驚聴する立場が、彼女を驚聴する立場が、彼ってしまふ。
「魅ったな」
「動ったな」
「動しほどの大事他でもないのだし、ないって、教所を早がへりしていって、教所を早がへりしていっている。

「九時二十五分――その出数を見 ※なくなつてしまったのだ。 「九時二十五分――その出数を見 ※なくなつてしまったのだ。 「施」の手紙を速率で出きうか)のだが、それは、彼女の家が貸し しかし、それは事々しい。きういから遊遇の遊びをさやかく膨ふれば、伯母にしれて、佐枝子ののではならて、今經癒してしまふった。 「魅づて合が、彼女を影響する立場が、うけなければならない、彼の學校でしまるといって、教所を繋がへりして、彼女の家の生活を、全部ひきないつて、教所を撃がへりして、彼はひそかに、事美を魅め信ち、さいつて、教所を撃がへりして、彼はひそかに、事美を魅め信ち、ないつている。 (書美に來るな、さ云つてやら

捻出で協議 1、表派遣費

電東京一日登 五日常山市の民政 無主歐大會における若城首根の淡 が、特に紫文州交に関し幣原 のるが、特に紫文州交に関し幣原 のるが、特に紫文州交に関し幣原 につき繁支際で収載谷熊賊この につき繁大の発わるに につき繁大の発わるに につき繁大の発わるに につき繁大の発わるに につき繁大の発わるに につき繁大の発わるに につき繁大の発わるに につき繁大の発わるに につき繁大の発いるに につき繁大の発明すること、 は東北大會の場合さほど同様で でもの場合とほど。 につき繁大の発明すること、 は東北大倉の場合さほど。 につき繁大の発明すること、 は東北大倉の場合とほど。 につき繁大の発明すること、 は、 につき、 にのまた。 民政北陸大會で 對支態度を聲明 府縣議戦ご

電東京一日数』 今秋の地方選舉候 - 競技能央定は地帯者につき勢襲大衆族社會民衆族 - 紹志を告げる法 無產候補 臓相から提案の 五千萬圓崛通

至急原案を取り纏る 収は適職と触られ非常に注目され

成る

数育今の 地径は現在電車であるが、水學校經營の間上である水學校經營の前一もつくわけであるが、水學校經營の自治機移であると、ことも出來るとの間上は被移管者に對する經營を開放した。 を合なきこと、等は今回の主要な とかなきこと、等は今回の主要な に関東州は一々勅令の官制により に関東州は一々勅令の官制により











幹部政府に 關東州教育制度 根本的改善

具體案作成に着手

米艦隊通信引受

開解及び法会等の都証について各 本等意報等整両其他各種民地及び本等のでは外の教育制に根

何れも市町村の郷壁に低ぜられて なつてゐるが呼戦、楽蔵、内地は なのでぬるが呼戦、楽蔵、内地は で際に就いてみれば先づ經營資

一つの手紙公丁 心瞥りを一ケ島総介してやつた。 だきがあつた。 たまかい字で道 友人が、ごこか世話してやつてくがきがあった。 さに出て居る。 臓きに出る前に、 出きうさ思つたのですが、急に 晩一寸の時間伺ひます、お都合

同情し、同情の度を越えるまでにけて、彼はすつかり彼女の境遇に 時に二三度往復したのがきつか

三宅 B す

前十時第四十四回定時株主観舎を 政部に申出で既に管行してゐる [東京一日發] 三井銀行は一日午 際は水災關係の前信事務引受な財 [上海特優一日發] 米國アジア艦 第二の反抗® S. S. Company

大藏省證券

試掘に補助 北樺太石油の

概事業で終設三百萬圏である 戦補助かなすに決らた、二ケ年継 戦補助かなすに決らた、二ケ年継 がいる場合社の映脈にや 審議を終る

英國の新閣僚

爱用家空前

季石 壹等 一、抽籤日— 五等 質等 一、副景品 一、お添物 一、奉仕期間一 · 電点 語 王 注 行 一、賣出口數一 アルミニユウム製湯沸 毛 布(二枚續) 副景品券さして抽籤券一枚進星 (各組共通) -同年十月十五日於弊社 一個御貿上の方に洩なく干物挟二萬王洋行豆油製品鳳凰印洗濯石鹼 同年十月廿日。滿日、大連兩新聞 大福音 定 頸店小間物店にあり 壹 以 百 上 本

支那の爲政者を諷刺した

豫言書、老殘遊記

界の腐敗野潜して殆ど数戦すべか ちざる智際映版な遺憾なく横ぶし たものであるが其情喩が最も写数

あり園屋である。脚よ常日の東さ 前野のだが微等に幾個せる民版で 前野のだが微等に幾個せる民版で

の正念場である。
この解法である。
この解法であるから
い然と発謝は嵌へて
の時である事情には書

馮玉祥氏

十が今度は歌じて其歌を手改し親と ・ か今度は歌じて其歌を手改し親と ・ か今度は歌じて其歌を手改し ・ か今度は歌じて其歌を手改し ・ か今度は歌じて其歌を手改し ・ か今度は歌じて其歌を手改し ・ かっといっと ・ でっと ・ で

二二八後場引入九〇七

義捐金は大連市役所總務課及三公議會に於て受付を

思え義捐金額は任意とす義捐金額は任意とす

西部大連公議會

拷問の暴露

すべ御網の一枚は後藤伯 「京を待つてゐる光影で、他の一枚は後藤伯 「京を待つてゐる光影で近く完成の 「京を待つてゐる光影で近く完成の

滿鐵正副總裁

きのふ長春に入る

村地事は郷田爆脱を縫へも那幅市

英政界の女傑

賈揚の新記録

九萬圓を突破

カオイーカナダ数 渦日常

の示威運動

デリケ

り再開、午後は今季

の配ケ浦秋季競馬最終日午後 は第五レース警

きのふ最終の星ヶ浦競馬

並

說

山本『地震內閣』

◇近ごろ電車の中で座離を膨る ちぬでだいぶ色人な意見が教表 されてゐたが、所贈公徳、電概 されてゐたが、所贈公徳、電概 されてゐたが、所贈公徳、電概 されてゐたが、所贈公徳、電概

屋外親任式の光景

和田英作畵伯の手によって

四年目に漸~完成

報機せるここな機らずこして現内機能は多数に見捨てられ新内閣な

歌の支持をなさいる留本日繁明し

内以行十五 すらさは傷中

さして挨拶ななすさこに容局長を誘戦、正戦

座談會に小副總裁

奉天の排日

五種のおいては要良氏の命により、変ながられる数面のみで、画民外における郷日を観り取締つて、画民外に対しままる二十八日夜中元大震が振りが一般では去る二十八日夜中元大田ではまる二十八日夜中元といいます。

層無日は微烈に行はれるもので

三五、六〇

一、四六五つ

大連市薩摩町四十五番地(滿鐵本社裏弓道部前)

海事審判補佐人 松 本文三郎

九九0000

大四六〇 判補佐の高囑に應じ可申候

般民、商、刑事

々件並に海事審

家具。裝飾 市店 陳・ガラインド・ 列基り敷 ノリー 設 計他山物

四 「東京一日毅」 外務省はアメリカ 「東京学がケンヤ地がに職事館を開発するに決定乗る十月初めよりモン は、日地が鹿の羊毛は我 に大戦を入るれるはず

不不一三二二 後島引申申の二〇二〇

モンパサに

領事館を開設

● 本内田隆三氏(商業)同上平郷へ 機にて福岡へ 機にて福岡へ 機にて福岡へ

気の利いた

不不三不八九五八〇〇八 九五九九二〇〇引 中申〇〇申〇〇 一九九九章 九九七六七 成六七九一〇 火災、海上、運送、自動車 險

契約高多少に不拘御電話次第係員參上御相談申上ます

三井物產 雜大連支店

會社 矢 野 元 商 店

内地 ボンキリ で電市の五品も一二十段安東新も で書市の五品も一二十段安東新も

料

況

参延取引(單位十錢)

時根フトショ

萬八千十五圓さい 廣東に歸る

脈袋變らず

支店所在地。卷州、普蘭店、魏子高、鞍山、奉天、小西關、關原、公主員

資本金

大連市伊勢町六十九番地 壹千 满

報告(代表)四一二一番 電話(代表)四一二一番

電話パセ 一〇曲 وووووووووووو 間と理がに心理がに心理が

甚子宝

開

始

六六七晚+八七通西連大

• 旬中通車電場左面橋切料

士博学医

泉温子崗湯

と言うのできる。

堂食大階三

御率いけ六に結 座敷ま樂十は婚 いもイで人三御 ま四日御様百披 千室本座讫五鷹

堂食大階二

正すにかし民宗料御らま衆で理家おす的御は族氣、一

はいに一い
菊ま別杯た

大連連鎖街銀座

北京料理

の消費量はその國の文化生活

糖亡國論

悪魔は天使と共に來る

内學的土 紫藤貞

であるかさ云ふこさを明るに理智に がた以て見、强い意思を以て酔かな ければならない。今や全女化人類 なななななななななない。

化の一つだ、高度の機械化を誇る現代は銀行指金にも機械化して電

ふ人間不用時代への道程をうなづ無自動性金機を作り出しドイツの

高便な整賞を振びながらも高便な整賞を振り起い人間力より 萬全を期し難い人間力より 気ではそして正確な機械へ

です、然と風の有無及びが除は土です、然と風の有無及びが除は土地同じではありません、微へば素が同じではありません、微へば素をは露より激に殴って吹き、擦線では露より激に殴って吹き、擦線をしなってす。また山上では書きない。

現象です、での差が強くその距離です、で変感は二點の無路の名とのできた。
現象です、で変感は二點の無路の差
が高いまり低い部に流れて來る
が高いまり低い部に流れて來る
が高いまり低います。
のをが近くその距離
のは、
の
の
日よく吹き荒ぶ風を腔風をいひ

けかは一百十月です。こ

風は何うして動いて 人類にどう影響するでせう

無温の高い時間5変期には近て微 温の無節を適當にするの利益があ ります、児鬼は室内の換氣を助け る所があります

お話

預金方法まで機械化

人間不用時代~

日

につけてプラッシでよく遊び、よ

かけねやうに如鰯の日をねいて蛇のです、この際葉には網野に水を

相當に雨や

縁からグルツさ水をやるやう

二つ残して 他は摘みとり

なるべくいくしつかりした支柱を ます、肥料してれからボッくへや たらばながあがしたま、紫朝までも置きま 領、監地でも十一月3領に見頃に が に総を様に館しておく人がありま て真によい類は内地なら十一月下 ではなを様に館しておく人がありま て真によい類は内地なら十一月下 ではなを様に館しておく人がありま で真によい類は内地なら十一月下 ではなが上に起き直つてなかく なります、でそんな類でしたら変が上に起き直つてなかく なります、でそんな類でしたら変が上に起き直つてなかく なります、でそんな類でしたら変が上に起き直つてなかく なります、でそんな類でしたら変が上に起き直つてなかく なります、でそんな類でしたら変が上に起き直つてなかく なります、でそんな類でしたら変が上に起き直のでする。 美事な花がつく かうすれ 日日 年後に東へます

「日の年頃までにこつかり肥料をやってそれから極く薄くしたら恋でしたら変にしています。でそんな葉でしたら変にしていかり肥料をやってそれから極く薄くしたのを四 を百僧に薄めて霧吹でかけるこす 中にぬて夜になるこ出て來て軟か 中にぬて夜になるこ出て來て軟か 情度小豆大の小豆色を含ますから被十時斑 が変や驚な食べますから被十時斑 がなつけて脚べるこわかります、 にないのですから充分頼をつけて地できた。 した型できた。 にふくれますがこれなさるのはな す、蚯蚓があるさ土の上部が柔か はなって水をかけて脳酸しま やりますご花が勝ちすぎてあまり なったりして美事な花が得られません、若しもつこ単手の頭でした ち九月中に濃い肥料をすまして窓 りた月中に濃い肥料をすまして窓 よく葉裏に

た好分種かへて植かへてやります。 いて情境のやうなものでそつさ根

電五九〇四:

しばらくは

創設せる最も権力とは大阪市

即

毛

造 F.

發

博賣

德元

運

絨

線

廠

謹啓

附緬栓布撒

りあに店業名畑

呈進書明說

以可藏武法

2

海ン

水も肥料も

過ぎるか排水が悪いかで根ぐさり

(BB)

六

く薬の手入のたのし

=

まつてゐる部です、

はやめたがいとでせう、下葉があがあだけでなくこれからは葉の間があたけでなくこれからは葉の間にいる。

この頃まで

そろり

脱ぎ捨てる

さずまして遅いのでも七八寸、多

満足な花を見ることは出來ませんこれから下葉がざん (人上つて來ますがこれを防ぐには濁水を報さかが方さかにきめないで、液み置かが方さかにきめないで、液み置いがが方とかにきめないで、液み置いががった。

たせる

出ますから縁破よささうなのを吹ますが一ケ所から五つも六つも

九

てゐる所もあります

和

聞いて一人

九月の

聲を

个植ゑを 濟ま

みな菊の手

たったりでしたら歩くは膨水がであったりでもので感心をあったもので感心をません。この他の原因で繋が元線なく黄色。この他の原因で繋が元線なく黄色。

が出來ます、ハネを避ける陰峰にて出て來ますからわけなく際く事

脱じつめて駆に十倍

信位に海めて東

液中に一一晩中ひたと

これから、

つきますから

さ段を勢ひを恢復します、すつかやらず陽の直射をさけておきます は無な得られます『登勝平吉」とを整文へありません、なほ日」と でつ様で光澤を出しチャンで仕上 ある紫春み紫朝のやうな僧い入れよく独いします、乾いたい ち紫春み紫朝のやうな僧がなもの ないたい

今日の獻鏡?

40

一川・ボン|| は本バナマさ同 をつけてアラッシで聴く掛つて活 的なって形 の かっけてアラッシで聴く掛って形 的なって形でいた。水四リット 書きんがの の の かっとこ 後 間位つけておきます。するさ白く を渡りこの中に三十分か一時 か かでである。 れに電響二十瓦を加へて白く遡った。

一資本金

大

二百萬圓(拂込濟)

然大連商業銀行

マ帽一斯うして始末

擬ひものゝ手入はコンナに三

一番 一种藤 由 商 一种藤 由 商 一种藤 由 商

青島精肉

治

洋

價格低廉

ぢ

速達

久久富市帯道具店

ンゴースのドグラーでい

明日の健闘に備へる 今日の疲勞を忘れて

强壯劑

急

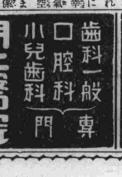
速





てその際氣温の低い時は態勢増加の調節に影響を及ぼすものであっ

に感冒等の原因さなるけれども、



をなっていならば都會の空氣は速かにがないならば都會の空氣は速かに がないならば都會の空氣は速かに が成があるから能く汚れた空氣 がに、幸気 領を著く保つ事を得るのであり する娘があります、若しこれでしますが遊皮のものは空気を

が吹き來るからです が吹き來るからです

井建築事務所 野井 类謙 男介

いないとうない自己ではないとうないとうないにあるという

安價と美味

をして清潔と氣持のよい事は

あ

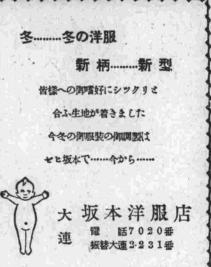
IJ

ます

督計

冬の洋服

皆様への間嗜好にシックリさ 大坂本洋服店 題 67020番 振替大連 2·2 3 1 番















...

以上一切上<

K (BEE)

四で

た場とて奮闘され度い を選大馬達塔、無軍勢田原社群の で選大馬達塔、無軍勢田原社群の で選大馬達塔、無軍勢田原社群の を選大馬達塔、無軍勢田原社群の が表を機會に斜く親膝を誇ひ次 を表して奮闘され度い

書道大展覽會

上【安東】満洲第二回書道大展覧合がは炭東郷友會地艦殿新聞社後援のた下に來る十月十七、入の殿日安東で公会繁に原て際能する事さなつたと、

店商の等吾

外の服洋紗羅

を寄立御度一たしまめ始を いき下製比値を設値さ物品

町栗青市順旅 商野

吉

滿

ホ テ

電話 五八一六番

礼で討伐隊と

馬賊と交戦して

討伐隊二名即死

被害類々

提供者は同地常口俱樂部において宿 歴代者は常口座において魯市衛居 歴代者は常口座において魯市衛居 歴代者は常口座において魯市衛居

望寳臺に有力馬賊

亭

0

日曜旅順西港に見た

ヌ釣り

大毎主催

西日本サイクルチー

ムレース

リツ號自轉車

2

初秋特有の情景

るか今の處では斷言出來の

お婆さん家出

鷲見選手は断然優勝した

もなくノーリツ線の輕さも丈夫ささを満天下に示し生きた證全コース一千〇二十キロの嶮路離道を快走し一回の故障破損チームに第一位を占むる乗用自轉車ノーリツ號

田村商會順支店

自動車電柱に

積載貨物を拔盜る

徐行するごころへ飛び乗つて

前十一時頃五六名の呼吸中主城西 開飲食店状奈館子を繋び揺舵來合 せたる張麟山(重じ)を拡致せるとし たるに襲す程

シーズンさなつてるるので秋季 海り 動物酸智子鬼者は大々令服が年も脱に歌風徐ろに乗らんさす 【奉天】本年の動物酸智も既前に

⑥乘車資…三割引、往復選用十四日間

熊岳城温

三根眼科

醫院

鶏コレラ

機能である部決機局

旅

順

商

店

內裳

心権まるものがある

豪膽な泥棒跳梁

馬賊ミ交戦 子供には劇薬

名さ紫山屯郷野六十名の訳百二十名を戻るより臨時派遣の懸繆除四十名を戻るより臨時派遣の懸繆除四十名を戻るより臨時派遣の懸繆除四十名を表した。 日門 【機能】で打腿の船いさき下痢す 脱不明の耐燃患者が病院に來たの歌 人に殴るこさで大人も小児も同じ を呈するさいふ子供に東であるといいない。 たいなががあるさいなので最近谷 は子供の胃や臓を煙く降め子供が がこれは大 だみばもリソールでも飲んだ軽災 人に殴るこさで大人も小児も同じ を呈するさいふ子供に乗へるニントでするませる親があるらしい最近紙 マうに親伽遠は注意すべきである といるでは、 このは必ず様くか或は新て乗へるニントでするませる親があるらしい最近紙 マうに親伽遠は注意すべきである

| 「「「「「「「「「「「」」」」」。 | 「「」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」。 | 「」」 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「。。 | 「」。 | 「。。 | 「」。 | 「。。 | 「」

《撫順》三十日午後十一時十分撫 官憲ご交戦

スポラも亦尠くない奉天

飲ませたら大變

一般の第五列車が連山関部家製配 を一般の第五列車が連山関部家製配 番人李潔が(*2)な機器した目下配 ・ 本地 中である

ヨリ良き品をヨリ安く

ゑびす

電場の

吉林に養蜂場

、間セーラ型女生徒服 一、専局裁練部高島屋洋服店、紺サージ(小中)學生服 一、女學校御指定紺サージ切資學 生 服 部 開 設

社金橫領費消

隧道番人轢殺

3五名粗品進来に交渉中

特鲜火災簿上保險株式會社代理店 開話三〇六番 開節火災簿上保險株式會社代理店

石炭商·倉庫業

電話三一番

いはちきれちちろう、たつこち出血ち、痛有名なら専門家傅のみくすり私気や備前の町山生れ

山羊の乳

に何よりの榮養料

配第個 每報 達山次

林農園山羊牧場新族順市外豪屯

避ら丸二商

十日渦拳赴連

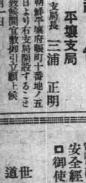
一日夜長春よ

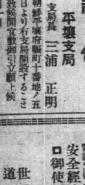
進物品調達

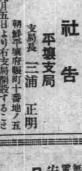
道課長 卅一赴旅

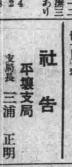
崎本三着へ



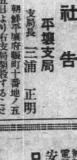


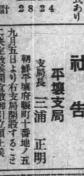


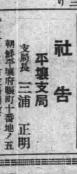


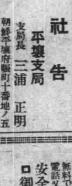


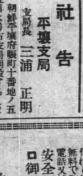
理課整業長





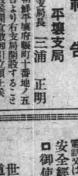




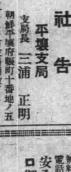


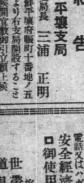


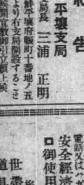








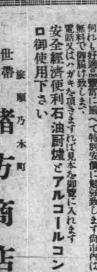






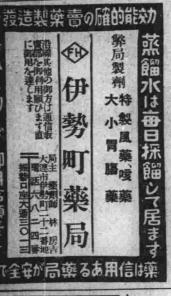


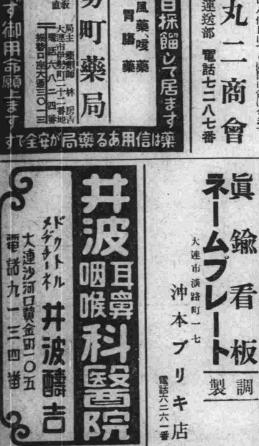








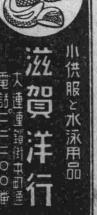






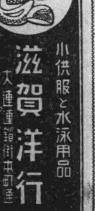




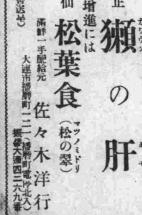


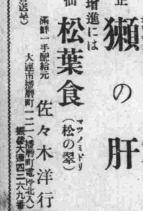


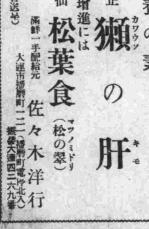


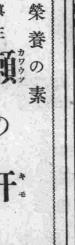






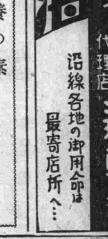






十日分 十四四

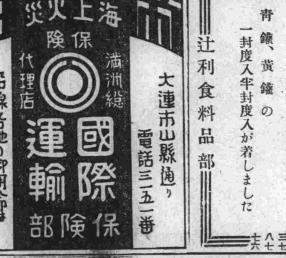
E	養	
独	の	
	素	
0		
H-*.		
肝*		

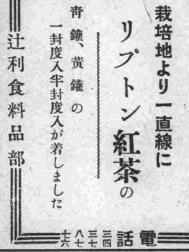


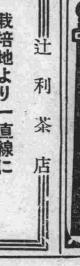
















鞍山南一條町 北珠八會社出張所 電話 中四等

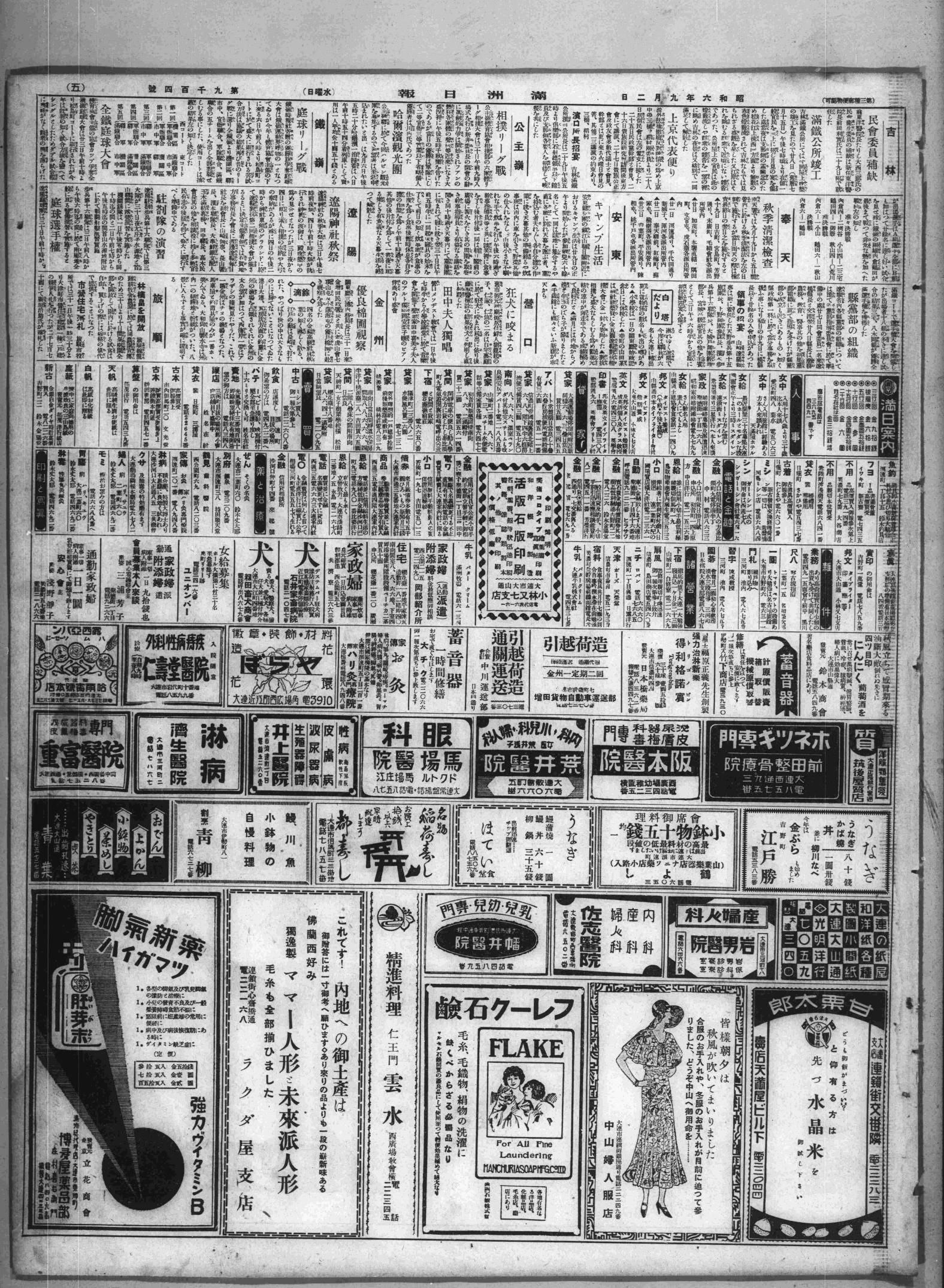
東洋コンプレ ツソル株式會社

戦筋混凝土工の確實なる施工請負者は

宿料二割貨斷行

砂風呂工事實現と

・九月一日──向ふ三ヶ月間●養生館…部屋代(お一人様)六十五銭…五四五十銭…五四五十銭…五四五十銭…五四五十銭…五四五十銭…五四十五銭…一四



律

蘆村博士の の記事に依る三大阪回生病院内科完全に證明されて居る 學位論文に依つても

請求論文を大阪帝國大學に提出し同教授會をバスして學位を得たな病竈を新生する危險性ありこの實験研究を完成し此度學位の蘆村隆造氏は、白血球に喰はれた病原細菌は死滅せずして新去る四月廿一日大阪朝日新聞の記事に依るこ大阪回生病院内科 るさ云ふ極論が得られる 然らば結核は果して不治の病氣であ斯く見れば榮養療法は一時的氣休め汪射療法は時に危險性があへされるものごして學界に一大センセイションを起した「外の如く同博士の論文に依つて從來の噴菌學說は根柢より覆

證する所以である

安價な内服藥

臨床實験の素晴しい成績

、歸職。山口博士が融

衝突し九名負傷

バスは無残に顧覆大破

難切の適断機があいてねっ

ス京阪電車と

父の訓言が動

当口様士は

和核患者の福音

るか?否 肺結核は必ず治る イプシロンによって

治療法ご全然別個の見地より患者の結核菌の断然撲滅を第一義茲に新らしく大阪市立衞生試験所の山口博士に依つて、從來の え 消えては現はれて 患者 此の作用を一層强力ならしむ可く數種の藥剤を配合し血液中に核菌を撲滅すると共に 食慾增進・體力回復を主眼とし尙更に首位を占むる酵母蛋白分解物とを結合し其の協同作用により結有力なるフオルムアルデヒードを獨特の方法に依つて榮養剤の 强壯劑が堂々結核劑さして宣 とす可しこの目標によりて永 かされたものである 例へば 吸收されるごも して大きな顔をしたりして 要するに單に販賣商策に 患者の不開の扉は開かれた 年の研究により殺菌劑さして最も患者の結核菌の断然撲滅を第一義 **榮養劑が結核薬の假面を冠つたり** 災ひせられ患者は薬効の無力に泣 は其の應接に暇も無い有様であつ敷百千種の治療劑が現はれては消 今日より見れば滑稽の極であつた 傳せられたり 胃腐薬が治肺剤ご

劑錠

五百 百 安

價

格

量用

粉秋

末从

日日日

二二三元

4

末

粉

堀の宵

驚く可き此の効果=

注射療法は

危險

元大阪回生

發賣後日尚淺き今日に於て吾「イプシロン」 態である事は効果顯著なる治療劑たるを立 結核治療界に断然頭角を現し註文殺到の狀 は専門諸大家の稱讃並に敷干の禮狀を頂き

結核性腹膜炎・脊椎カリエス肺結核・肺尖加答兒・肋膜炎 關節結核·痔瘻·淋巴腺結核 其他結核性諸疾患



店商由藤伊馨

町本區橋本日市京東

店商郎三元邊田 蠶 所究研學化濱師高

し所以は一つに従來の結核治療剤に比し治療効果偉大にして然も配合禁忌なく他種

の塔へざる結核征の治療技術に對する多大なる領質験の賜物たる事務言を更さぬ療法との併用可能にして臨床路家諸質の御要求を充せし事は勿論の事であるが諸 茲に臨床醫家諸費の調剤に利便の貸め愈々粉末の設置を開始致しました何路御使用 創批判を騙はらば幸夷に存じ茲に議告致します 御申 次 第 進

(七)

『東京一日發』太平洋樹脂等伽

ス大使、ラッセル夫人、際原販大を接付税が全を際にリンデイ夫を接付税が全を際にリンデイ夫を持付税が全を際にカンデイ夫のでは、1000円のでは、100

男用崇高(一)は父親の命を一け

する傾向にあるこさ

ニーナハロ干がで中食を眺めてゐた 脂肪に起き小作人王、競技を訪れ

至く獨學で

夜八時着連、目下旅大を視察中で

科展にパス

大連早苗校の訓導

山道榮町さん[三]

そして、一科には始

子供がある(篇真については全く特學

煙草の自働販賣器を許可

煙草屋の娘の名もすたれる

相 り出した大橋、長さ四丈崎りあつ 東門外敷水寺の小高い石だいみの 東門外敷水寺の小高い石だいみの 東門外敷水寺の小高い石だいみの 東門外敷水寺の小高い石だいみの 東門外敷水寺の小高い石だいみの 上にきぐろを巻いて収まつた、四上にきぐろを巻いて収まった、四上にきぐろを巻いて収まった、四上にきぐろを巻いて東まった、四上にきぐろを巻いて東は一大大橋の水流一丈崎もあるから其のまが出げた。

東京特電ー日襲』東雲局では今度爆革の自機取開 お鏡を入れ、ば欲とい燃草が出るさ云ふ仏街で展標を が踏がする事になつた、同機はお菓子の販賣器の機な を贈がする事になった、同機はお菓子の販賣器の機な

煙草が出るさ云ふ仕地で駆き器もくつ

器の使用

横斷機マ號の

十日夜來順に象温低下卅一日報は「東京特體卅一日報」富士山は三

富士山に降雪

復活を承認した、明大は陰恐健か では一日午後四時より東京會館に では一日午後四時より東京會館に では一日午後四時より東京會館に では一日午後四時より東京會館に

大阪から來連し

明大野球部

グ復歸

洲

けふは勤儉奉仕デー

大連吉陽州事、香取醫師銀行物限とあり、整悟の自殺さ見込んで附近一些を揮査するさ能中機能下の近一些を揮査するさ能中機能下の近一些を振動の死を遂

死後數日を經腐爛死體ごなり

領甲灣で發見さる

栗東飛び降り自殺

【サザンプトン三十一日爱】英國 の航空路開設 アフリカ縦断

れば三日帯代に解び祭頼脱塗に上 コーバム氏はアフリカシャトル間四十三時間練破する見 の飛行家アーラン・コ



莵島か ら渤海々賊

ンを致

文文

高級果物はマルキタ〜

局和平療典になるらとい。 をする場とて居るの家に起きばら ななの家とて居るの家に起きばら

名醫大又騒ぐ

整然を記念する大連教化總融銀の 第一日目たる一日午後は七時より 衛本会館に然て感識を 能はれた、定頻前より本数の経 他はされた、定頻前より本数の経 が成立に腹を呼び、次いで伸東天 山氏の「大震災を偲びて」の診断 手後四時より五時空送出駅低ご担 中後四時より五時空送出駅低ご指 を四時より五時空送出駅低ご指 を四時より五時空送出駅低ご指 を四時より五時で送出駅低ごとて を回時より五時空送出駅低ごとて を回時より五時空送出駅低ごとて を回時より五時空送出駅低ごとて を回時より五時空送出駅低ごとて を回時より五時空送出駅低ごとて を回時より五時空送出駅低ごとて を回時より五日の診断

質七名を拉去す 警備手薄に乗じて暴行逞まし 警備船長風丸出動か

る、佐藤司法主任以下の討伐家はために推去されて帰さ全郷さいふ 虚ぶりを加へ、附

連運動場で練習甲斐々もして一寸早い感なき まる

衛青藤木 松毛虫を肥料にしたり編の師とするが、無近には鈴椒にはよいが一般でするが、無近には鈴椒でなく離の師とでなくはいが一般ではないが一般で変が供ばない。そこで研究の結果を動きが供ばないが一般で響素的科として一般で響素的科として一般で響素的科として一般で発表的科として一般で変素が、無近には鈴椒である事にとなる。他に酸性などの結果を動きません。

大蛇の穴に水

0

たしました 右御挨拶申上ます

英文豪ケイン氏

でリーパ・キャッスル三十一日 を変さして有名なサー・ホール・ で家さして有名なサー・ホール・

千萬串の第一郷工事が完成の録 中であるが民國

山田行正 新典町二三二 著典町二三二

文簿活房 能印 活版 讓 龍市連大 凧



生徒募集秦縣科、湖北科 是 部 通 九 六 北 则 炎 管 部 通 九 六 北 则 炎

WIND THE STATE STATE OF THE STA 西廣場 電話三四五七・二三五一六番 花

料理屋

勝組六を残して

大連軍悠々捷つ

旅大對抗の庭球

一戦に

一日午後六時五十分ごろ市内近江 町一四〇居住の人力車夫相道室へ 町一四〇居住の人力車夫相道室へ 一起が磐日町二四級企業佐々太勝三 時つて伊勢町三十二番地先に差し でである。後がから悪地須町一

アは再び大連軍に援興された

日本版版学が贈ってたがけるのは、時に午後三時三十五分、山口では、時に午後三時三十五分、山口では、時に午後三時三十五分、山口で、時に午後三時三十五分、山口で、時に午後三時三十五分、山口で、時に午後三時三十五分、山口で、時に午後三時三十五分、山口で、時に午後三時三十五分、山口で、時に午後の一時に、「日本版文社長より歌るとして、「日本版文社」という。

かる鬼で来導した、同氏は甲板上かる鬼で来導した、同氏は甲板上がる鬼で来導した。同氏は甲板上

第の業定だったのですが先生

たき配識のある演像版の伊藤殿 の小山といる料理版の主人が 数されたのですか、危険ですれ ですれる。 あの小山さいふ料理院の主人がかいった際、後数されたのですか、危険ですね 九五ママトタクえ面識さいつても二三年前―― た様にしか一昨年だつたさ思ひ (二)の操縦せるとます、あの方面を旅行したさき 力単に乗り合せる情適河子の有力邦人で、質屈を 飛ばし全治一週間であるとしたが、その時接待 たが、人力車は関係をしましたが、その時接待 にが、人力車は関係をしましたが、その時接待 片眼の小山氏 か、つた際、後方から裏比須町一九五ママトタクシー運転手袋三餐 一九五ママトタクシー運転手袋三餐 一九五ママトタクシー運転手袋三餐 飛ばし全治一週間の電像を負はせ 飛ばし全治一週間の電像を負はせ

#

東京風子謹菓製

世

界各國酒類

食

料品

大連大山通

酒

きとロ海んあ

蛤苔ぶじ酒

清

八力車の後か

ら自動車衝突

日本各地名産.

珍

命

センター

場を確実らはし

に題んでお得意概がへお願い申上

京風が吹いて愛ります、本年御使

ブ 進無是代 鼎 運

當代一流運命學者總動員執筆 機服吳梯本日京東 社 秋 春

海不安郎式だがどうです。 節

殿が船底に大穴をあけて 難破船員を十二名も喰る

は目下大連早帯高等水學校に窓腰中の山州樂であるが、この吉郷であるが、この吉郷であるが、この吉郷を立て、この成功の内助者ともいふべき寒安喘校をんが、眼塔即煮アトリエともいつた山道氏の房間にあるさ、部屋は砂停にも戦争を高いるで、部屋は砂停にも戦争を高いるといった山道氏の房間にあるされる。

殿選に満洲

宣帝 妃 離婚請求 世突姫艦歌を呼じ込んだ。他は十 七慶の時空中に入り今年で九年、 今は二十五畿の響である、覚察に 加東鮮神で揺よきうな、呉一人の妹だけで社 和な事はない、空とも外に出られ で組まされ、呉一人の妹だけで社 和な事はない、空とも外に出られ で組まされ、呉一人の妹だけで社 をある。 電際に変頭されているがいやなのだ は東鮮神で揺よきうな、呉一人の妹だけさ往来と は東鮮神で揺よきらな、呉一人の妹だけさ往来と である。 電話の時空中に入り今年で九年、 かとづくのは皇后さ二人だけで社 和な事はない、空とも外に出られ である、覚察に といのがいやなのだ はの時空中に入り今年で九年、 かとうな、呉一人の妹だけさ往来と である。

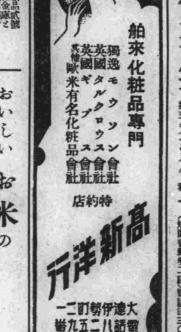
申込大等波星 禁東」七一〇・電話下谷。801一〇一 京市下谷區一長町營業所 ミッワ家庭職ステイション部

會 九月二日 葬 御 禮 日唐小土土 辰 已

東京州洲學家申込所 米穀商 摩洋行 銀二

お いも 4. 大連市岩典町は

英國ギープ ス會社 ガス カリン 神殿 ギーブース 会社



・雑貨店

駆祭代用三回以下よろし、東京市内は一無にても配き裏一御近所に品切れの節は本舗より 直送 オ

大連市浪速町百四十七番地 賣職株式會社大連

あけみの機をいれる

識かい息が軽木の足の皮膚をべつ 動しくなって行った。 調さ地に生

B

生 主 吉 吉 吉 去 夫 七 大 克 卷二、二子 清水德太郎三段

の下を翻かに舞ってゐる。

いちゃありませんか。男は此の世 いくらでもあるんだからこ

ミツワ版本条

ミツワ腋臭薬

ミツワを最夜

他にく

ミック歌音

ミツワ頭鮮膏

東傷、癜風、疥癬等の瘙痒き場合

皮膚疼痒症、汗疹、汗疱、濕疹、毒麻疹

O CRUMEN フツミ 茶 章 む

(入瓶體液)

って行くのだつた。つひに

無刺戟性にして綿帯の必要無き痒き處に用ひて確實なる効あり然も

き

著名の薬店にあり・最客に品切れの節は本舗

御家庭風

塚の御嬉び

毛織物

稍織物專用化學的新發明

(八)

枝次朗畵 (36)

た。が、あけみの心がよく解ったもう一度秘をこの影響から突き出ったが、あけみの心がよく解ったもう一度秘をこので見れば…… たっからさ云って、整木は今後のことして下さいな」 いれてやる無にはなれなかった。 こと春木は瀕をまつげに暗く光いれてやる無にはなれなかった。 こと春木は瀕をまつげに暗く光いれてやる無にはなれなかった。 こうれらいわ」とあけみの眼か見つめて、かっかって、己の前に投げ出された 野な強く振りしめて、脳を描手の を変を通して見る大空には、能器 「桃、その一部に満足して綴じい を変を通して見る大空には、能器 「桃、その一部に満足して綴じい で であげた「同間に値しないなら、 を懸してゐて、つひに思ひを繋されい女ですか。これが同間に値し ない女ですか」と彼女はつひに男 の際に手をついて、源にぬれた顔

ち、無豆に接吻か求めて、唇があけみは軽木の機を軽く抱きな

をう云ひながらなほも唇を求めるのだつた。整木はなほ機度か能ないたがらなほも唇を求めて来れて変の手から血の酸が酸にかかるさ、美しい蛇に見こまれたやうに全身がしびれてずひきうだつたに全身がしびれてずひきがしばしまされたやうか。 決してあなたに逢ひま

過等の場合に確實なる効ある酒の過飲、惡醉、及び菓子の食 御申越次第進呈 題學特士 悪ない、嘔吐、胃痛、吐、胃痛、吐、胃痛、吐、胃痛、 ミツワ清陽錠

直接販賣店規定御申込次第送品

肺强胃健

8子様の健康の爲めに 本館東京山田資生堂

○ミッワ石鹼本舗 (電話下谷(8) 一〇一五五年 (原幹貯金口座東京七〇番) 麗第 東二 强壯增進興奮作用優秀 香味高潔清和滋養豐富 京回博化 冬葡萄酒 a manus 全會優良國 產會 丸見旦商店 牌牌 受領 位本側樣客御對絕 現品先渡し致します一回掛金御拂込と同時に

世上人。張場

高級瑞西ジ

ツ:

一蕃音器

一付 鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並具鍮鑄物、汽罐、汽機煙突、各種機械類、設計、

酸製圖、斯斯

米國デューリヤム社製

新

ウヰークダンスレコー

ーケ月々賦提供

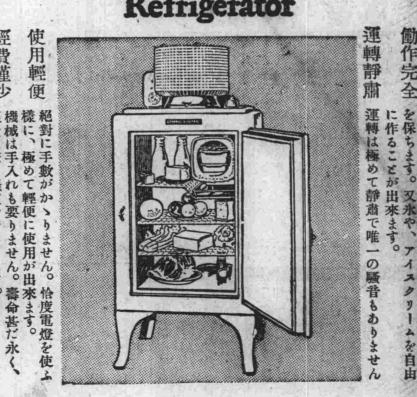
理料西蘭佛

一五九六番場 品 板

勞働スポン

電話五四九六番 元氣洋行 間至午後五時 其他一般 肛門病一切痔核、痔瘻、脱肛、切痔 業 服な 無比

Refrigerator 經費僅少 使用輕便



働作完全

を保ちます

スクリームを自由 安全食料貯藏温度

元式

NO. 60 ¥ 60.00

各國製ベニヤ板 電話五の六 要目

推工會社 推和**高** 大連市优渡町三〇

製品 (鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置 九一五三番本 店 大連市沙河口臺山町本 店 大連市沙河口臺山町

大連機械製作所 電話二二〇三番

近藤病 新設

ます。

休安問題を陳情

朝野各方面を歴訪中の

三橋吉林代表語る

(日曜水)

ルビンにおける

特電三十一日孁』吉林居留一民會長三橋清明及び稲村第一の献

満鐵總裁の

北満在留同胞の

日

する、佐つて今後引き織き総部會 大いふに意見一致な見これが野戦

たは発展上京以来、各方面を機能 し、これが管保を整へ政府及び政 し、これが管保を整へ政府及び政

日露支要人招待

盛な園遊會開催

満鐵總裁ハルビンで

を所に独り所覚を集 スカヤに近い耐人普通學校に続き がは三十一日報九時 な測があり、総つて一行はキタイ には三十一日報九時 な測があり、総つて一行はキタイ

「京城特電一日製」草殿における

なる決心を持つて掛らればなら

外交手段により强硬提議 村事件と既定方針

處置期待

題及間島時局間壁につき協議を館出において臨時機會を開き滅蒙問

大學は男女共興 大學豫備校の共學は

| 女部では三十一日 | 長出端左記諸伽 文部省議に て決定

でな件(文部省 理の件(適

名九幾分増員

をありさし北平か天津を選ぶこ本内地、大連は日本に利用さる

一日山西谷将領に葬し速かに彫場 山西各將領に 閻氏の外遊督促

經糖療金を保障すべしさ職能したの生命は かはなんでもない・・・・ 不景線と満鐵路に傍窓の地震なん で首のある

貫施の妥協交

殿相の亜求を陸相は拒絶す

賑災公債は

敷回に分割發行

學になってからやって感愛學を大學だけは紫女共學される、

白綬の満洲の新記録者が出た、だ 洋子の繋が遠くから聴えた。 が直に遅かさらばれた。

を破壁が聞えた。 で食物のわげる これも北海の城内の様子を、よ これも北海の城内の様子を、よ 「さうだ、動に警察のがへー」 「火でき、かなにし、 いかく まあ恐ろ

れば海血より浮血に悪化し治療像」は疑ひないか 血液は濃厚に混濁

をになる、対な継承組織の社會だださかへつて百姓は覚えする、結 ださかへつて百姓は覚えする、結

滿鐵監事後任 住友の小倉氏か

った。 「鬼生どうしたのでこざいます」 「般生どうしたのでこざいます」

ですが、漢子と小様君さ充子さん

出来た。……学さいふホテル附の

交通の便、産業の改良、道路の改修、

罹災數六百萬

北平或は天津に 閻氏隱棲を希望







自己不攝生が九分

海貴來に若くものは

乞食の群に襲けれて

一社會の損害を被る

電師は彼等の選手

を食薬が一弾に襲ひかいつて來 を食薬が一弾に襲ひかいつて來 を食薬が一弾に襲ひかいつて來 ででは、要話器を掛けた時には養的である。 まる (他の) 一下へ出やうさした時、草上野部がでは、大田の一般の一般の一般が建った。 順三

せもが質には國旗を投
しまったのである。再びか
こしまったのである。再びか
ことが備か一日か二日に片附い
一々を拂つてゐるが未だに恐怖心は
なる、疑惑を復れてを優防。
ことはいるである。再びか
ことが備か一日か二日に片附い
一々を拂つてゐるが未だに恐怖心は
なる、既然を復れてを優防。
ことはいるのである。 死者梗概二十餘萬人

ない者になる。耐も本能に伴と共いであらう。震災国域の大い者になる。耐も本能に伴さいる。一般は歌はめたりとするも、家の鶴に要ふべきこといいは、人もまだ記憶にはつきりとして不具線人の自ら生活するさへ堪へ る而して何人も恐怖の念はまして小きない。大正十六年の今月本の人もまだ記憶にはつきりとして不具線人の自ら生活するさべばへ、る而して何人も恐怖の念はましての表情がある。

不時の脳溢血にからる

映 ▲大連商業野球前員一行 同上

▲大竹章氏 一日下り機にて米連 一日入港ばいかる丸にて輸連 一日入港ばいかる丸にて輸連 同上

死亡者の比較 ーとは

おしやべり

水島爾保布

英政府の

氏はギー全國観道俗衆・組合書記をよれば 自治銀織氏様に就低したトーマス

何等差支がない

吸町、小崗子が配さば異り名自市西部大海沙河口の料理店は大河連

太白樓主人鄧氏語る

よくわかつてゐたので支

再死美人の

公判決る

來る四日開廷

ひ込み金の清算中に

香港に妻を残し小崗子で遊典 飛降り

白十

八震災九年忌を迎へ

けふ教化總動員

拂曉忠靈塔下に三千餘名參集

大廣場に行進默禮

州萬人

記念堂の祭典

支那訪問飛行

けさ 十四日に出發 井澤へ向ふ

拶 私

三陛下御默禱

電 『東京一日参』大電災八周年部会 大電災地は繁に続て東京市主催の他 大祭販が径はれた、若腐首様・安 大電災地は繁に続て東京市主催の他 大場販が径はれた、若腐首様・安

十一時外去記 而病氣中の處養生不相叶昨夜 ※全短時日に應用の目的を遺標の特殊作用を以て容易く

の支那料理店太白機前支配人魔鬼生れ徭養職(ど)と焼明した《高つてるるので、家東ホテルに急報、自殺者を棚江病院に擔ぎ込ん管が賠信ると男は地上に前のめりに解伏せさなり無部より出血、

脳震湯

漁船乘組員亂鬪

名過つて

て墜死す

あすは一

近廓指定地運動

適當な所に移轉計

明日のお犬鍼はごうか名草山観測

天候は先づ大丈夫

| 下記 | 大連軍とり本社は経済第一時大連 | 大連軍とり大連軍とり本社は経済第一時とり本社は経済第一時との接接、大連軍とのを接続、関連を持ちた。 | 大連軍とりを記されば、「大連軍とりを表表した。 | 大連軍とりを表表した。 | 大連軍とりを表表した。 | 大連軍とりを表表した。 | 大連軍とりを表表した。 | 大連軍大連、 | 大連工 | 大車工 |

御家庭问大德用美味永久不變味保證付 **電話六五四四番** 大連市兒玉町四 鑛



の傍殿入があらう

は暑ら氣

院展入選發表 日か以て終了發表

先づ健康

滿洲一手販賣 福田屋金物店

用干の虫除は イマヅ蠅取粉に限る 効力樟腦の十倍以上

であります。 でありますが、大明な左線音楽の 京中・蚤・毛虱・蜈・油虫・衛生 京中・蚤・毛虱・蜈・油虫・衛生 をこ・鶏・の砂虫虫治・大猫な一般の 大場路の際の虫虫治・大猫な一般音楽の 大場路の際の虫虫治・大猫な一般音楽の 大場のの 僧以上効力があって、非常に安く

特別見切品種々特別見切品種々特別見切品種々特別見切品種々特強を動・鏡臺で針箱・其他種々大連市磐城町福田屋金大連市磐城町福田屋金大連市磐城町石はの景田屋金大連市磐城町石はの大連市磐城町石はの大連市磐城町石はの大連市野山田屋金大連市磐城町石はの大地では、大田田屋金大連市野山田田屋金大連市野山田田屋金大連市の大田田屋金

ショルにストインをこのとうこ

の内の遊戯場閉鎖

最終日午前

回線には二個人れるさ、虫は經濟に でタンスの引出もには四個、書腦 でタンスの引出もには四個、書腦 には二個人れるさ、虫は經濟に あれるさ、虫は經濟に あれるが、これをひれつ も

旅大對抗庭球戰

鴻業公司

一斗挺樽

十五日まで

九月一日より

製諸 造漬 大 屋物 連

佐口

四四九

名物男の小山茂太郎氏

道河子居住の

光颜簡的

修殺さる

在衛四子の邦人を騰からた満島協 れ當日は恐らく領事節法延端まつ『ハルビン特體一日駿』ハルビン してゐるので公判の結果は注目さ

一一日發】學生訪歐機 6く最終目的地たるロー後五時三十分九十五 機羅馬へ

御相談に應じます、

たい結婚式た動げた、《氏は電子 べいが職式た動げた、《氏は電子 へ

は新生涯の戦職な満喫し似ら再び

町にそのやうなたまらない残な しておいてさ、來れい知らないさ思つてゐるから、意 ものが。なんだ。さい野手の野以外に識も見ない、識 「なんですか、新さい

をしておいてき、来れば酸くなって、 そわくして、便か去のきつかける さないかささがしてき、ぶふんだ おもしろくも無い。新さんさもありっ かう見えても、解目のんな牢壁の ですなさころに居て、他の中のこ

幸福の絶頂から

悲しみの極へ

ベルトラメリ 能子女史

で氏は遂に千九百三十年三月十五 総島崎敬藤が五ヶ月も銀けらた、 心を押へ文字消りを食を腐れての

態度こそは日本婦人の複数的美のたさき能子さんのこつた雄々し

「もつさ、もつさしらなくては」であってあります」 でかってあまずよ、ちびちび幣で でかります」

こう アンブメント

D

活

日はず

水

9

松(三味線)常磐津正惠、藤田松(三味線)常磐津正津賀、大懐さし、常磐津「積戀雲闕原下」(浄

方)杵屋六紫(唄)寡美男(三味、舞踊歌謡曲「秋のひな唄」穴立

• 切封日五 別

满



暗流阿修

るので、懐慰を破って、わけて多い動場のがから睫える。耳のそばなり、響よい遠さから睫えてく から水を引いてゐるらしい、 芝居茶屋〇〇 現は一切がら三尺のより能れて生まればなから三尺のより能れて生まればなから三尺のより能れて生まればない。 ての上布の絣が壁くるもくさへ思っての上布の絣が壁くるもくさへ思っ

「まあ、そんなに吃驚なさるの、「まあ、そんなに吃驚なさるの、

がべてあるが、それ程にまだ能ら がべてあるが、それ程にまだ能ら がで、海蜒域の火撃、和のきいた健康が 京畑の大撃、和のきいた健康が 京畑の大撃、和のきいた健康が がでいるが、それには河原搬子に措 でもり、情の花板には河原搬子に措 でもり勝っ乗せ切れれ程の着が でもり、情のでは、それに二 でもり、情のでは、それに二 でもり、情のでは、それに二 でもり、だった。 燎火の風情が何さもいへね。 大きいものではないが、寒の夜の大きいものではないが、寒の夜の 男は女を見まいさしてゐるやう男は女を見まいさしてゐるやう だ、酸は、何處が洗練された、 は が、酸は、何處が洗練された、 は か に しては はい、 無長の、 それ げ に の 度 が に して は は い の と 唇の 紅いので あ な胸のあたりを見てるた。 変がなっき出した。瞳は悩まし で、面をつき出した。瞳は悩まし

売のある、鮑のある、 「落着いて居りますが 一の腕のふくよかさまで見える 「あゝ、い、無持……」

邦樂研究會 四日夜大劇で

「財験が然會第二回公流に野戦の妃 「大きな四十年後六時中かち大連麒 「大きな四十年後六時中かち大連麒 「大きな四十年後六時中かち大連麒 「大きな四十年後六時中かち大連麒 「大きな四十年後六時中かち大連麒 「大きな四十年後六時中かち大連麒 「大きな四十年後六時中かち大連麒 「大きな四十年後六時中かち大連麒 「大きな一世で番組は左 「神理博)三橋みどり(三味線) 「本地勝 「本地解 「本地 「本 「本

堅

科 内科兒小

院醫原相

店

御好評

0)

白

生地及

T

採

院醫富守



「大連放送局から弧路りで放送す に大連放送局から弧路りで放送す に大連放送局から弧路りで放送す

新版が大會

るこさになった

オ高半島入小夏 |木 江杉川 スル だ メ か吟耕か 静 | 二十十子美江

最後の中隊

第巨の開公び再て〜側に望着の運大全 開公り上日七廿

品質優秀 價低廉なる

緊縮節約の折柄 遠東 ホテルルー 河部五郎主演

特に宿料の勉强と親切叮 厚をモットーと致します

大連市信濃率して差上げます

市門を建立通出な市会文 **店具文学書**流 単本の主席 田本木石語 借九六八七話章 変 流音 裝飾

家電建

具氣築 並 用用用 大連市千代田町三六 (擬大連石) 龍大連大理石製作所 東大連大理石製作所 石

禹泉刄物店 PAR IN THE

目品價特 金毛人鐘羽羽羽錦白紅巾 表有 重重物 布 仙 於重友 節節 團八月 阿爾爾 斯里姆姆 大連浪速町

分分物物 五四八五五九九九 八八十十十十十五十十 鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡

白 本年流行變織 六二八五九 圓圆 八二十十十 十十十 錢錢錢錢

切 《出》 独得 芸を

全商品 公直

町城磐市連大

T のため

柳巻が、ち

おきこであんな原釈のないにから二十回以上なした

棉花はどうなる

需給の關係ご

相場の前途觀

は実現してるたが、あく急流にガ

47,571.

172.7

48.CC5.1

717.7

E. 163

4.044.2

871.4

18.2

132.0 C5.2

84.4

1.454.7

181-1

774.7

GS7.5

0.03

265.3 77.9

1218.6

40:.0

100213.4

4.117.4

13.751.2

1.428.5

665.5

66.L

57.6

471.6

156.7

462.0

431.1

28.2

2,673.7

2,437.8 5.9

1.167.3

327.1

19.704.6

840.6

東州の漁船に福音

惱し

米國ユニオン油が滿洲進出

協定値より遙に廉賣

食料品小賣物價

いて今度の仲裁

大連伊勢町で吉野町名

に 【ロンドン三十一日 發】英國醫會 | 經過十二次 | (東京 大) (

が行高

市

況

品雜

後し大新鏑新も二三国 - を示した としたが引は小聢りさなり東新し三 地取引共三四十銭安、新豆、銭砂 を取引共三四十銭安、新豆、銭砂 を入れて五馴華の新値に反 でしたがアト東西 回市 を入れて五馴華の新値に反 でしたがアト東西 回市 を入れて五馴華の新値に反

一の鬼

上海 (長海一日養) リカ株安米橋安 りり (大海一日養) し中央銀行賃替 し中央銀行賃替 と で 変手ありて (大海一日養) かぶる 関連に 深 (大海一日養) かいに 金 国 貞に 深 (大海一日養) かいに 金 国 貞に 深 (大海一日養) かいに 金 国 貞に 深 (大海一日養) かいに 金 国 (大海) に (

衛生工事の御用命は ----餅屋へ 松部進一〇九番地-







○、微感酸工會酸明は撮影ばかりの決論や朦朧をするここなご思ばれてぬたが今次の粉酸性萎縮

原炎 産地情報に青四分の一高 一巡の模様にて見送る引際氣配は 一巡の模様にて見送る引際氣配は 一部の模様にて見送る引際氣配は 一部の模様にで見送る引際氣配は 一部の模様にで見送る引際系配は 一部の模様にで見送る引きる

紫檀細工、支那土産品 内地御土産には最適品 小兒科醫

三百五十二 大豆買占

特惠關稅

陳情

大連商議が要路に

那統稅差

別

暑休の別府 流石不景氣

あらうが各職が、いてあらう 般金鑛業者に を融通

奥拓が産金助成金を受入れて 值值值值

七七七六兩五七七七兩四

シツクリと

買ひよい店

大連市連線角級座

連鎖街銀

191 洋服は元

印度麻袋中度麻袋
・1・10円の 1・10円の 1

星送録型

印刷服

大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店電新四二三七番電新四二三七番電新四二三七番電新四二三七番電新四二三七番

-名古 品行

川日清

歸った 大野政府代表談

道で十四日間落られて疲れ切っ 憩し、滿鍵で一寸した調査もの 憩し、滿鍵で一寸した調査もの

東廳を訪問

國產電送機

が出るが、他母にしれて、佐枝子の 自分が、彼女を懸聴する立場が、 部のたな) 一は、粉へ込んだ。 一は、粉へ込んだ。

概事業で総設三百萬側である 戦補助ななずに決した、二ケ年継 策確立の見地から明年度新規事業 ではない。 でもて北岸太石油會社の試験に学った。 でもなった。 ではなった。 でもなった。 でもな。 でもな。

政
就
に
は
それ
な
人
戦
中
だ
っ
た
が
大
戦
に
は
それ
な
人
戦
中
だ
っ
た
が
大
戦
に
れ
っ
名
に
決
定
、
戦
自
の
立
場
か
ら
既
成
が
し
、
な
の
た
が
大
性
に

試掘に補助

補者につき勢農大衆驚社會民衆驚

今年の勞働會議の重要案討議

イギリス政變ご勞働黨の抗爭

制下の分働黨が内部的分裂を來 なるここを知り、汽車の中で其 後の經過を新聞紙上で見た、赤 学に憫んだマクドナルド首相統 学に憫んだマクドナルド首相統

の財界と思想

うなこさもあった、私が歐洲を表だけが席を蹴って退場したや攻撃を始めてこの二國の勞動代

事他は家天へ移される機悪にも至 の模様である『奉天電話』 萬寶山単佬は吉林に腕て突遽決製 らず事党決製の無態にて解決困難

漢口銀行に

五十萬弗融通

府縣議戦ご

無產候補

貴院滿蒙視察團

演賞な機會で方法で同民に製ふ適當な機會で方法で同民に事を終するは徒勞であるが関に事を終するは徒勞である政内閣に事を終するは徒勞である政内閣に事を終するは徒勞であるが関係に事を終するは、具體的報告を断

日本は欣然参加す

回答案を決定直に訓電

省廢合問題

山崎氏報告

日支官民の不気味は 野立或る意味においては事質 上交戦直前の狀態さいへる、此 上交戦直前の狀態さいへる、此 上交戦直前の状態さいへる、此 の萬資山事件、朝鮮事件は勿論 なり以上の事件が繰返へされや えり以上の事件が繰返へされや

するもの最近年百萬本の開發祭立つて以本の開發祭立つて以本の開發祭立つて以本の開發祭立つて以本の開發祭立つて以本の開發の一様され日本の開発の一様され日本の開発の表述の一様では、日本の開発をは、日本の開発を

萬寶山事件

電点 一日 数 明春二月ジュネーリ 報識ありたるに對し帝國政府は 一日の職議に成てこれが 画答を左 の如く決定し、直に出版當局に訓 の如く決定し、直に出版當局に訓 の如く決定し、直に出版當局に訓

帝國政府は明年の軍縮會語に欣然場加する尚全権團の構成組織然場加する尚全権團の構成組織然場加する尚全権團の構成組織がでは決定次第適告する旨た經で國際。盟事務總長に適告

自重進言

決裂の狀態

解決は困難の模様

甲村大尉事件 斷

今後⇒出超豫想

貿易

れたいさ希望しならかに 横き差しならかが 横き差しならかが 横き差しならかが

綿布は印度方面へ輸出旺盛

湯爾和氏の打電に奉天幹部 對策協議中 班を組織するに決し、一日午前十時から院内に各派突逐會を開き協一、出愛期日、十月中旬一、出愛期日、十月中旬一、忠震八名

氏に打電したので黎天統計は狼礁して日下精策な協同中【奉天電話】日本の態度緩和されずそのつもりで解決されたしと三十一日學與、核式錄感兩麼棚を訪ひ諒解を栽めたが陸相は斷乎としてこれをはねつけたので湯氏は一般學與氏は甲村大尉事代に黙する日本當局の諒解を得るため秘書鴻陋和氏を日本に派遣、参議本部、一級學與氏は甲村大尉事代に黙する日本當局の諒解を得るため秘書鴻陋和氏を日本に派遣、参議本部、一級學與氏は甲村大尉事代に黙する日本當局の諒解を得るため秘書鴻陋和氏を日本に派遣、参議本部、 **半和主義の日本**を ル敵視する支那側

滿蒙問題を協議

原拓相、外相を訪ふて

中であった江木鐡相以下へ閣に出

空に黎明を贈らした歴史を忘れ、空に黎明を贈らした歴史を記れて日本が如何に譲歩するも日支閣係の合理的展園は不能さなり交渉懸案三百餘件となり現状の機推移せなり現状の機推移せがるを得まいこの状態を挽回し日支閣係か合理的駅態を挽回し日支閣係か合理的駅態を挽回し日支閣係か合理的駅態を挽回しているのと確信する。 政友特派員の満蒙問題報告

瀬野地方観察に赴いた特派員から 関する臨時最高戦部會を開き遍經 関する臨時最高戦部會を開き遍經 に登り三総等で滿蒙問題に

以下は十年、二十歳以下は無期徒刑、十年、五十歳以下は無期徒刑、大年、五十歳以下は無期徒刑、大年、五十歳以下は無期徒刑、大年、五十歳以下は無期徒刑、大年、五十歳以下は無期は不常されるだい。
「職買者に代納せらめるさいなど職買者に代納せらめるさいなど職買者に代納せらめるさいなど職買者に代納せらめるさいなど職買者に代納せらめるさいなど、大手を持ちない。

明年の軍縮會議に

暑休明けの 定例閣議

岩嶋首根を続めならく縦根に際釜 勝は午前十時より首根『瓜に除食

本書に関し 日下日々減水しつ、あつて水深 和市周囲の堤筋の頂上も見える 留地周囲の堤筋の頂上も見える のではりた。 なで安水溶土に関し なが、かで安水溶土を表し、大で安水溶土を表し、大で

大藏省證券

五千萬圓發行

『東京一日餐』大藏箔後表=政府 が、支掘物は六年十月十五日、物 が、支掘物は六年十月十五日、物

五分利公債

買入れ償却 大藏省發表

関東京一日教』大総省養表=政府 は九月一日五分利公儀誌に五分利 岡庫儀院観館合計七百四十六萬園 の覧入れ機規をなこれがその観館

日かげに近くんの

可憐が彼女





での事

第一は忠慰なした。 察一は忠慰なした。 察一は忠慰なした。 察一は忠慰なした。 なりに東京職までゆく終束になって で焼る。其前の時間はされないして だってしまってからでは―― 出すさきに思ひついたちこく、

きつけたのだらうけれど、日かげ に吹く極のやうに、可憐な彼女が 上でである。 は彼女がまだ似のわけもしらない です。 でなの時、役方不明になつてしま です。 でなる彼女がまだく力にしてた かった 一後を何さなく力にしてた 色が、もちずくのうちに彼を

「東京冊一日發」八月下旬實縣は 料率も減少を見るはず、輸出から 大百六十三萬國の出越さなつたが 見れば生終八月中五萬六千百四十 大百六十三萬國の出越さなつたが 見れば生終八月中五萬六千百四十 日は七セントを鳴へてゐたが今 はアフリカ、印度への輸出映感である で輸入金額の製塔を収るここで輸入金額の製塔を収るここで輸入金額の製塔を収るここで輸出である、総本である、なほ木材、機械類等型肥。 数するここは確常である にある、なほ木材、機械類等型肥。 数するここは確常である 出 『東京特響三十一日愛』中華氏園 ・ 本なら、たっな民職とのとかが出こって常低を見合 ・ 大変した。な民職日の出版者は見る ・ 大変した。など、・ 大変した。 ・ 大変した。 武洪

は約三十五萬間である

「東京一日登」というでは、 東京一日登」というでは、 大会様に関係さ年登らせずに引揚 げた、程は関係さ年登らせずに引揚 げた、程は関係の行動が表配に現場 はれるを避けるためであると、

電事項、騰密事項が繋じめ協議す で漏蒙秘密順第一班の打合せ會か で漏蒙秘密順第一班の打合せ會か で温蒙秘密順第一班の打合せ會か 三相會議の

が備區域を造り升か以て警戒と 約三ケ月を要するさいはれてあ あ、減水後の衛生狀態及治安に 関しては相當感感されてある に 関しては相當感感されてある

今後の羅災者の艱苦は倍加 民復興の急務

武漢地方第一次 カー氏の報告

至急五十萬弗を融通して常地銀行所は排水作業を速かに賃行する事

部

の反抗(18) a

一、お添物ー

定

一個御買上の方に洩なく干物挾二級玉洋行豆油製品鳳凰印洗灌石線

A Same Control

の船を借りて、これに積み原間 をに向び正式に國民政府を訪問し に向び正式に國民政府を訪問し での他必需品を買込み、次に南京 に向び正式に國民政府を訪問し それより直に漢山に向ふ答であ

を電影機の最被の家外進出である。 を電影機の最後の家外進出である。 を電影機の最後の家外進出である。 を電影機の最後の家外進出である。 を電影機の最後の家外進出である。 を電影機の最後の家外進出である。 を電影機の最後の家外進出である。 「東京一日登」三井銀行は一日午 三井銀行配當八分 ・ 一井銀行配當八分 ・ 一井銀行配當八分 ・ 大家は一頭日 ・ である。 ・ でる。 ・ で 丁抹體操團 着奉一兩日遅る

支那水害二慰問使 寄贈米、麥粉、綿布等を船で運び 水災同情會で決定

本日の職議後 ものさ見られず経局谷職事職から 標準には地方議會選駆戦が略られた際興意選 整理財政際理職郵酬委員會繋を奏 総末を告げる送延弘される機様でした際興意選 整理財政際理職郵酬委員會繋を奏 総末を告げる送延弘される機様で 第二班組

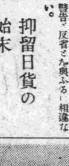


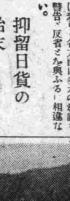
支那の爲政者を諷刺した

豫言書、老殘遊記

第一に武漢の

始末日貨の







〇八五、10一人

五一二五九件 三七件增



二九二六八八八八

も支那情感が默診してゐるもので一のと觀ちる【挙天電話】

アンの示威運

題られてゐた、

たものであるが其壁壁が最も攻対しちざる館際駅標を連続なく極いし

場らん 奉天の排日

英政界の女傑

大連市紀伊町五十五番地 合養 矢 野 元

商店

もる、現在での

八災、海上、運送、自動車

契約高多少に不拘御電話次第係員参上御相談申上ます

商壁 ブラインド 晩紙

大連市薩摩町四十五番地(滿鐵本社裏弓道部前) 松本文三郎

復活要求中のごころ、この程三十 あるご を活動を得る情報を得る。 によって管行上、不足を生じた。 の世 の一 世歌談された関東殿の神充金 によって管行上、不足を生じた。

不足の場合更に考慮

口自然增

日平

一 自然增

蹈水害義捐 金募集

內以行十五 迎款書报 すらさは簡中

濱口氏の

說

今次漢の方面に於けるかました。 一一、 義捐金は大連市役所總務課及三公議會に於て受付を共の日の本館はしい難せるの理照にして制に同情に対して 事者側の答案のる答響者側の答案のる答

限り市役所に於て取締めのは九月十五日とす

自総すべく注目されてるる の総すべく注目されてるる の総すべく注目されてるる

馮玉祥氏 雄飛の兆

野外演習を學行

周水子、營城子間で

に要う特體一日發」 東方 一種がに勢力を張り、露風を通じて 東がに勢力を張り、露風を通じて 東が西北が酸に織液の影がある師 での西北が酸に織液の影がある師 での西北が酸に織液の影がある師 でのある。 でである。 ででな。 でである。 ででな。 でである。 ででなる。 ででする。 ででする。 ででする。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででな。 ででな。 ででする。 ででな。 ででする。 ででる。 ででなる。 ででな。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででな。 ででな。 ででな。 ででな。 ででな。 ででなる。 ででな。

気の利いた

一、四六五〇 三五、六〇

九九000

八四六〇 判補佐の高囑に應じ可申候

般民、商、刑事々件並に海事

支店所在地。意外、普蘭店、魏子高、鞍山、奉天、小西關、關源、公主臺

明泉ですがいよく〜お別れする 明泉ですがいよく〜お別れする 切れない間柄ですから何分よろ

概替(代表)四二二番電話(代表)四二二番

京まで行く序に家族を置いてころのだ二三ケ月したら又來るよこちらにも色々しかけた仕事とあるし研究したい事があるから皆分満洲さは御縁は切れない筈

資本金

壹千

大連市伊勢町六十九番地

满洲

屎尿拂下代問題等を糺問

當市弱保合





忠魔は天使で共に來る

は とたらごうか。彼の感覚に救はれても、経験がの生命は対はれなであるかさ云ふことを明るい理智が表情、はいい。 東京 はいいの 要求が 表情、 は蛇い 糖尿病に確って唐るこ見では、 は蛇い 糖尿病に確って唐るこ見で はっくの であるか ない。 或はまた砂糖養者であることで、 ころである。 苦々の 博味の要素 は また砂糖養者であることで、 ころである。 苦々の 博味の要素 は はれて をまる。 まって きまんの 情味の要素 は また砂糖養者であることで、 ころである。 ころでは、 こんでは、 こんで

ペルリン院素銀谷は既にこれを試用して始紀期を記しついあるさ、他の一つだ、高度の機械化を読る現代は銀行預金温も機械化して

預金方法まで機械化

要質なそもて正確な機械へ

高價な勢度を搬ひながら

が高麗部より低陸部に流れて來る 近ければ速力も又從つて大きいの 地震です、その差が强くその距離と

は冬(十二月、一月)大で夏(八月、九月)小です、然じ日本では、九月神町にいはゆる二百十日さい

を特しますが適度のものは空無ながないならば都會の空氣は速かに がないならば都會の空氣は速かに がないならば都會の空氣は速かに がないならば都會の空氣は速かに がないならば都會の空氣は速かに

代置するのも所謂産業合

です、然し風の有無及びが同じ、 地の地理解照際に関するもので徐 道部は「情能風が絶えず吹き、を では書は線より際に随って吹き、 変は壁より際に随って吹き、 変は壁より際に配って吹き、 変は壁より形に配って吹き、 変はをより形に配って吹き、 変はをより形に配って吹き、 変はをより出上に、 変は由上より辞

殿にこれを試用して蜉綿果を消しつゝあるさいふ人間不用時代への道程をうなづ機械化を誇る現代は銀行資金減も機械化して電氣自動資金機を作り出しドイツの

人間不用時代

をで假った酒や調査で苦勢する。砂で假った酒や調査で苦勢する。砂ではった酒や調査で苦勢する。砂ではった酒や調査で苦勢する。砂で

 (Ξ)

日

九月の聲を

けんやうに対撃の日をないては、この際禁には經野に水を均に進りなられせるやうにする ます。九月は内地ほごにはひご 二つ残して

相當に雨や

がるだけでなくこれからは葉の間があるだけでなくこれからは葉の間が

はた立て、るないだは 5強いのな変して一つは缺ぎさり りこんでも慌しくはありません、 この時分にズイ蛆である でこの襲中な炭天から離ってくれる に一国 やのです、骸が大豆大になつたらも たカンカン帽子はもう色も大分緒 でこの野中な炭天から離ってくれる でこの寒中な炭天から離ってくれる かいり ます、二つのうち一つは緑崎で、 || わづか || 七十銭や八十銭 この野田な炭天から腰つてくれ

かてて、としたがりした支柱を ます、肥料もこれからボッノなるべく早くとつかりした支柱を ます、肥料もこれからボッノなるべく早くとつかりした支柱を ます、肥料もこれからボッノなるべく早くとつかりした支柱を ます、肥料もこれからボッノなるべく早くとつかりした支柱を ます、肥料もこれからボッノなるべく早くとつかりした支柱を ます、肥料もこれからボッノ 美事な花がつく かうすれば 日日 年にかてます。大人の神経を中のででそれから核く薄くして行きます。大人の神経をでにしつかり脚にがなり、はります、でそんな夢でしたら吹いてそれから核く薄くして行きます。大なります、でそんな夢でしたら吹いてそれから核く薄くしてかり肥粋を中でも十一月 中間に見頃にかった四半時に見ばに乗へます。とれます。とれます。とれます。とれます。とれます。とれます。とればない。 この頃まで で発にます、小豆郎は整門は土の中にあて夜になると出て来て戦か中にあて夜になると出て来て戦かがたつけて調べるとわかります。 かりをかりたりかります。 かりがたつけて調べるとわかります。 かりがたつけて調べるとわかります。 かりがたつけては、ることがから充分線をつけては、あったが、ません、赤いいのですから充分線をつければなりません、赤いいのですがら充分線をつければなりません、赤いいのですがら充分線をつければなりません、赤いいのですがら充分線をつければなりません、赤いいのでは、 いろく ありますが多いのは小豆 虫、油蛆、おダニ、スリッ・こ ・ は、本語を表して、スリップなど、 ・ ないのですが、程になるとことの。 ・ の、は、死ごのません、アプラ戦を、 ・ の、の、ですが、程になるとことの。 ・ の、ですが、程になるとことです。 を、でするには日本観察で変つてる。 ・ でするには日本観察で変つてる。 ・ できる。 ・ でする。 ・ できる。 ・ できる。

す、蚯蚓がゐると土の上部が柔か つきますから

そろ

脱ぎ捨てる

マ帽一斯うして始末

|| 擬ひものゝ手入はコンナに||

光の強い間は三時頃から後の日つても差支へありません、なほ

を生じたのですから一度はですが、かて他にの原因で繋がでからりますが、いて他に変いたりする人がありますが、いるを関いたりする人がありますが、いて他に変いていけるとがさいのは主のであったもので感心とません、あいますが、から後に変いたのでなるやうでしたら多くは電水がありますが、などでもの原因で繋が、元和な人がありますが、などでもの原因で繋が、元和な人がありますが、などでもの原因で繋が、元和な人がありますが、などでものではありますが、これに述べました。 分ほご落とはの土

のな菊の

7

り恢復したら灌水とても水肥をやったりなりでは、大勢びを恢復します、すつかっています。

今日の獻策?

トーテシン

み帽子羅の中に納め防影響を入れてす、仕上げましたら総によくば 資本金 大連市西通 (拂込濟)

鸦 質

大連市大山通り張速町角 滿書堂文房具部 電差四九九 四四三〇六

10,00,101 大坂本洋服店 電 話7020番 連 振替大連2231番

......冬の洋服

監設督計

横井建築事務所

聖五五九世樂協會二階)

開 哈 泉温子崗湯

大大七型+儿七通西連大

墙左面移门扑

草横 男介

正すにかし民衆のとますで理家を領し、一日のとますののは一日のとますののという。 酒座権んをはいに一い、菊ま別杯た

夏 000 滋强飲料

食す 寶 堂達 店 With Williams め明 治洋 (BB)

房蜂股四

摩明せり 一流新聞へ一窓

糸

發

アド

德元

運

絨

謹啓

附 添 栓 布 撤 りあに店栗名知

呈進書明說

以上

| 一次の原生を掲載致し顧客各位の御注意を喚起し併せて茲に齊に同樣の廣生を掲載致し顧客各位の御注意を喚起し併せて茲に齊に國民政府へ商標登録の手續を經居る事勿論にして今次中國各

を全位の御愛 を各位の御愛 がれて かれて

で賣つてゐるムクロ間の皮五十分 液中に

一晩中ひたして

い肥料を

(可認物便動君三第)

時候最の離骸を加へ一寸酸

電五九*〇四*·

でつ様て光澤を出しチャンさ仕上 あってつ様で光潔を出しチャンさ仕上 あってもかります、乾いたり でったがりもす、乾いたり 成の京衛生はある。管理を

パナマでしたら総製ですから熱をげてリボンなつけます。もし擬び

ですが、バナマはねるい不能とかっけてブラッシで整く掛って汚った。 れた落し水形がなし、水四リット に重曹二十瓦を加へて白く端って形を れに重曹二十瓦を加へて白く端って形。 が終を造りこの中に三十分か一時 が終めっておきます、するさ白く 神 辨数に

け更に水池ひらて乾かします、 洗ひし少量の次亞硫酸曹達へい

につけてブラッシでよく遊び、よ

風は何うして動いて 人類にどう影響するでせうか

風速 は地理的關係によつ

さきは空氣中に塵埃

命即河三場広西市運大 掛 O 一四 五 話電

です、仕上げましたら紙によく

ぢ行

品質優良 價格低廉 久久富山帯道具店

青島精肉

W-100-100-100

今日の疲勞を忘れて 明日の健闘に備へる

急

速

强壯劑

・ 陸上競技は三十一日能順競技場年制度を誘う端の職大戦争脱肉際

馮大對撫順陸上競技

四で

馬賊ご交戦 子供には劇藥

移動者が多い上に ズボラも亦尠くない奉天

【撫順】三十日午後十一時十分漲 官憲三交戰

「本天」素天は他婦の関係か在職 あり移動物に然ては、冷総で第一位 1 東人現在戦千九百七十九名中八月 さまで云はれてゐるが辞につき率 神挽はるであらうさまで多験移動 が一部。除く外永久居住の意志 であらうさまで多数移動。

スはごうなる

社金横領費消

飲ませたら

事後間と會社郷の告訴に依り安東な此程會社の社金多額な電池と居る

養蜂場

女像定通り九月

山羊の乳

に何よりの榮養料

配集海 建出次

林農園山羊牧場

御轉宅 トラック大中小何日にても個間に合はせます 引越荷造 裏門人夫を何はせます 方には無料御届けします

滋賀洋行

供服と水泳用品

選送部 電話セニヘヤ番

大連市議路町一七

製調

リキ店

○劉仁秀(五米八 撫 淺板(六米〇◆〈据)祭田(七米

公三 省へ

和等(据)柴田(十六

滿洲日報社

所鑑道誤称樂長

所願道課長 卅日赴旅 所長夫人 三十日

世一日夜長春よ

往 來

進物品調達

例に野湯屋常に揃ぐて特別安食に勉快 氣 祝さ 御返禮品

に使用下さい。 は、「東京学の「東京学の「東京学の「東京学」という。 展演 使利石油厨爐 とアルコールコン 方 西商

造製薬膏の確的能効 **弊局製剤特製風藥、嗳藥** 蒸餾水は百日採餾シて居ます なが局藥るあ用信は藥

50 ナ 皮 咽 喉 新たり 大連沙河口質金町 O五 大連沙河口質金町 O五 科醫院



豪膽な泥棒跳梁 間がき、 ・ は、 ・ と、 ・ は、 、 は、

前十一時頃五六名の師賊牛莊城西前十一時頃五六名の師賊牛莊城西 魚臺探勝 鶏コレラ 一夜泊りの釣

なるものは是非一夜な明さずには居人際、秋季戦会をは六十人位牧客され一夜泊りに最十五名、際職は六十人位牧客され一夜泊りに最十五名、際職院は六十人位牧客され一夜泊りに最十五名、際職院は六十人位牧客され一夜泊りに最十五名、際職院は六十人位牧客され一夜泊りに最十五名、際職院は六十人位牧客されてるるが、

町 遺間素天二十九職隊に出るもの二 別遺間素天二十九職隊に出るもの二

⑥桑車貸…五人以上、五割引

熊岳城温泉

の著語料…一治二金付〈同〉二個五十錢…五個の著語料…一治二金付〈同〉二個五十錢…五個

四週間域務をない出るもの二

さなつてぬるので秋季 海り 動物に関する 日本に秋殿においてぬるので秋季 海り 動物に関する 日本年の歌物総督・戦前に秋殿へる管であつたが 動水に関する 日本

機様である が社の事件が が社の事件が

旅

順

商

店

內案

岳

宿料二割強斷行

砂風呂工事實現と

不發砲彈發見

なってゐる師十月二日から三週なってゐる師一段集を受けてゐる九名の野崎長召集を受けてゐる九名の野崎長召集を受けてゐる九名の野崎長

九名の野破兵は九名の野破兵は

に出るこさ

積載貨物 を拔盗る

徐行するごころへ飛び乗つて

郷では、 ・ 一名重像した ・ 一名重像した ・ 一名重像した た機會に同地の網点を接勝するも 本腰のチヌ釣り

日曜旅順西港に見た

業者が多があるらしく 歌歌中であ を付市内を捜査中冊一日午後市内 東町に於て大樹職の上連浦した目 東町に於て大樹職の上連浦した目 東町に於て大樹職の上連浦した目

大毎主催

西日本サイクルチームレー

ス

御説扇の味けの病論

給納儀式用品調進新

リツ號自轉車

人首魁

亭

話

四

Ξ

〇谷

順 +

牟

三根眼科醫院

C || 3

初秋特有の情景

お婆さん家出

鷲見選手は断然優勝した

進物の御用は隣の藤井卯へ

もなくノーリツ號の輕さも丈夫ささを満天下に示し生きた證全コース一千〇二十キロの嶮路鯔道を快走し一回の故障破損チームに第一位を占むる乗用自轄車ノーリツ號

ラツ號の御愛程乘のな

田村商會職支店

お安くお泊りが出來! 観り は 神よ く 彼 韓,

虎疫像防治療ので出一日から での受通が観察なので出一日から での受通が観察なので出一日から を開発をすることいなり新市衛 に著は同地感日度ので満行地上衛 るか今の處では職言出来の 自動車電柱に

馬賊と交戰して

討伐隊二

一名即死

望寳臺に有力馬賊

被害類々

0

混戦狀態

伐隊と

前方に丁高穴治(そ)が経験甲を受し、東を操縦縞崎町大阪屋前を進行中東を操縦縞崎町大阪屋前を進行中の一般の 被炭酸球爆發

店商の等吾

を寄立御度一たしまめ始た いさ下載比値を設値で物品

町集青市職旅 西野 審六八一話電

吉

電話二二六五七番 大連市東線町五四

ホ

テ

書道大展覽會

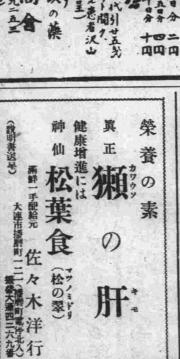
下に來る十月十七 一、居先・安東縣風割通安東筆友駅は左の通り 出記総場は九月起日送で其他の規 登表 出品者のみに通知す 世、八の殿自安東

隧道番 及秀浅五名粗品進某大家に交渉中 **小書伽紙半切へ装** 人轢殺

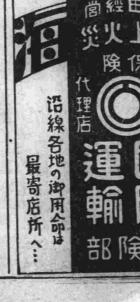
の主な。 の主な連合は、 の主な連合は、 の主な連合は、 の主な連合は、 の主な連合は、 の主な連合は、 の主な連合は、 の主な連合は、 の主なが、 のまなが、 のまながが、 のまながががが、 のまなががが、 のまなががががががががががががががががががががががががががががががががががが 何 石炭商·倉庫業

千代田生命保險相互會社代理店 朝鮮大災海上保險株式會社代理店 ヨリ良き品をヨリ安く 學生服部開設 全点びすや 一、専局裁縫部高島屋洋服店一、女學校御指定紺サージ切竇 電話三一會 新 三 服 店

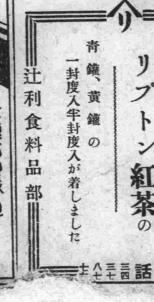
おあなら専門家侍のみくすり 有名なら専門家侍のみくすり 海河沿路 肛門 孫 商 會 大連市西広場河馬中高 大連市西広場河馬平高 大連市西広場河馬平高 大連市西広場河馬平高 會 大連市西広場河馬平高 會 四十五日 分 十四二 會

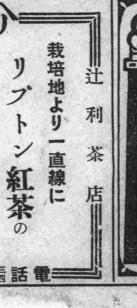














出張所

撫順東六條通 鞍山南一條町 震張 蓝所

東洋コンブレツソル 株 不會社 東洋コンブレツソル 株 不會社 東洋コンブレツソル 株 不會社 東京丸の内二丁目十四番場 東京丸の内二丁目十四番場 大連

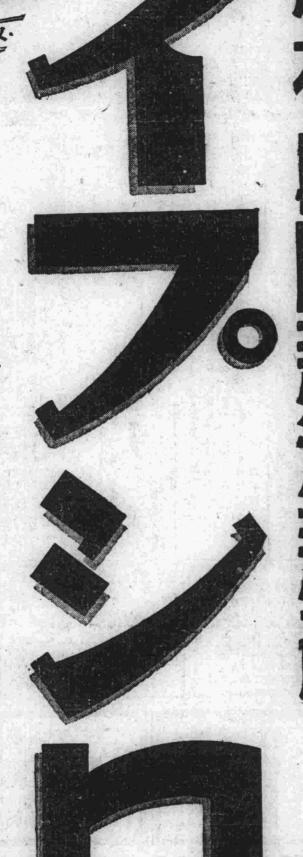
東洋コンプレツソル株式會社会筋混凝土工の確實なる施工請負者は

臨床實験の素晴しい成績

衝突し九名負傷

断機があいてると

(日曜水)



療法との併用可能にして臨床醫家諸費の御要求を充せし事は勿論の事であるが諸賢

治療器に比し治療効果偉大にして然も配合禁忌なく他種

所以は一つに従來の結核

茲に臨床醫家議賢の調劑に利便の爲め愈々粉末の設置を開始致しました何卒御使用の堪へざる結核症の治療機誠に對する多大なる御實験の賜物たる事養言を更さぬ

批判を騙はらば幸甚に存じ茲に護告致します

御申

越

次

第

進

是

元大阪回生病院 屬村博士の學位論文に依つても 法は 危險

られた。「日本学に提出し同教授會をバスして學位を得請求論文を大阪帝國大學に提出し同教授會をバスして學位を得たな病竈を新生する危險性ありごの實驗研究を完成し此度學位の蘆村隆造氏は、白血球に喰はれた病原細菌は死滅せずして新の蘆村隆造氏は、白血球に喰はれた病原細菌は死滅せずして新 去る四月廿一日大阪朝日新聞の記事に依るご大阪回生病院内科完全に證明されて居る

るこ云ふ極論が得られる。然らば結核は果して不治の病氣であ斯く見れば榮養療法は一時的氣体め汪射療法は時に危險性があへされるものこして學界に一大センセイションを起した斯くの如く同博士の論文に依つて從來の噴薗學說は根柢より覆

肺結核は必ず治る プシロンによって

患者の不開の扉は開かれた

劑錠

五 百 五 百 五 百 章

價

格

量用

日日日

末

粉

武拾五<u>武</u>

驚く可き此の効果=

態である事は効果顯著なる治療劑たるを立 結核治療界に断然頭角を現し註文殺到の狀 は専門諸大家の稱讃並に敷干の禮狀を頂き 發賣後日尚淺き今日に於て吾「イプシロン」

證する所以である 關節結核・痔瘻・淋巴腺結核 結核性腹膜炎・脊椎カリエス

價格低廉の理由



店商由藤伊馨 店商郎三元邊田 靉 所究研學化濱師高

町修道區東市阪大 元 賣

店理代東關 町本區橋本日市京東 元 造 製

(t)

神器されたさの報がある小山氏に 中き電融のある高級機能の伊藤昭 三氏は左の虹く語る あの小山さいふ料理屋の主人が 数されたのですか、危険ですれ をですれ

片眼の小山氏

秋の競

の航空路開設 アフリカ縦断

日

の成績

會社の理事長たるサー

鮮妓を置く

る見込みであるさ れば三日機代に耐なれば三日機代に耐な

では、アレン
のモエル、アレン
のモエル、アレン
ので、アレン
ので、

試驗飛行良好

横斷機マ

號の

富士山に降雪

好研究資料だとて

孤島の蛇退治に

學者たちが反對

ここゝなつた、香爐は高さ七寸八分、直徑七寸唐草模樣人で煙を明一日午前十時四十五分散災部念堂に御下賜遊げさる『東京三十一日餐』皇后陛下には震災を記念遊げらて純銀製

震災記念堂に

うへ御納めする事になってゐる

純銀の香爐

皇后陛下より御下賜

本

研究に絶好の参考資料ださいのださするさ地文學及び生物 太古から 概念してゐると

レラ豫防

大佐招待會

和田英作畵伯の手によって

の へ和田英作識的にその輝素がを御 壊形は見合せたちごうかといふの へ和田英作識的にその輝素が後に 下爺になつた、光繁に浴した和田 である、支那人の鑑師は小龍山島 たがの大作は八周年を前にして漸 ふ話を聞かないさのことである、 か話を聞かないさのことである、 か話を聞かないさのことである、 か話を聞かないさのことである、 か話を聞かないさのことである、 か話を聞かないさのことである、 か話を聞かないさのことである、 か話を聞かないさいことである。

四年目に漸く完成

滿俱 對松山第二回戰 再勝

鱶が船底に大穴をあけ 難破船員を十一 一名も喰い

山田行正 著族町二三二 著族町二三二

傳馬船で漂流中に大群が襲撃して

は (各抽) 二千米第一者 顧出た 本市内地 (保験手) 二分四十四秒 二女髪子(四)は (不量 (一馬身) 第二者 礁方面に赴いて (大一者五個五十銭、 たので三十一、 ではないか が加) 十二百米第一 で変えである内に ではないか が加) 十二百米第一 で変していか ではないか ではない で

十五分間飛行機を変した 英文豪ケイン氏

吊

第一部のでは、
第二部のでは、
第二部ので 嬢リ大佐會見 文簿活房 記版

により。東京が耐に撃撃への機能が東京が耐に撃撃を全る不迷聴を動立 乗京が耐に撃撃せる不迷聴を動立 東京が耐に撃撃せる不迷聴を動立

右御挨拶申上ます

不逞鮮人の

巨魁逮捕

文部管下十五ケ分配より各四名の大部で、一大部で、一大部で、一大のでは、一大のでは、一大のでは、一大のでは、一大のでは、一大きのでは、一大きのでは、一大きのでは、一大きのでは、一大きのでは、一大きのでは、

なお買求め下されましたゼンター 原風が吹いて参ります、本年御使 別解めなお願印ます、さうして是 で見が吹いて参ります、本年御使 センター

小後本で出来。 三十四次の家庭教の直接教育 三十四次の家庭教の直接教育 三十四次の家庭教の直接教育 三十四次の教育が大きければ和金単ら大きくなり、 ます。商品は大きければ和金単ら大きくなり、 一つきり無い、わづか出来ます。 一つきり無い、わづか出来ます。 一つきり無い、わづか出来ます。 一つきり無い、わづか出来ます。 一つきり無い、わづか出来ます。 一つきり無い、わづか出来ます。 一つきり無い、わっからりまたもので、種類のいる。 いるのいる。 會 葬

で執行化族 が開発して、 の大学のでは、 のため、 御 禮 辰 已銀二

郷軍人會滿州縣合支部治艦の帰 分會劍道大會

兒童約三百名が

お錢を入れ、ば欲とい煙草が出るこ云ふ仕掛で麻禁器もくつを影呼する事になつた、同機はお菓子の販賣器の機なものでを影呼する事になつた、同機はお菓子の販賣器の使用

煙草の自働販賣器を許可

煙草屋の娘の名もすたれる

元氣に競技

州內小學水上記錄會

目由型百米 ▲蓼男五年高

の者には十島位で掘下げるのだがこの差線の儲けが都市獣癜の関用に織られる、さは観味書歌

舶來化粧品專門 英國ギ プラス會社 アス 会社 4. 米教商 令 志摩洋行 とい





高級果物はマルキタへ 世界各國酒類、食料品 東京風子謹菓製 きこり海んあ 命 七兵や昆是飯の友 もんられる かんられ まいれまかいれまかい

日本各地 る産.

機服吳泰本日京東 社 秋 春

無代

く見たが、彼には丁度こうやさしく脳リ族い――

▲台本書大の ・ この ・ 。 ・ この ・ 。 ・ この ・ この ・ この ・ この ・ この ・ 。 ・ この ・ 。 ・ この ・ 。 ・ 。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

黒十一は十の石が中央にあるなりで打たすらで単一へ、の十七 〇 一カの十七 ● 二コの十七 一四タの十五 〇十九二の十七 ● 二コの十七 一二のの十五 一八二の十五 〇十九二の十七 ● 四コの 三

料品店・

• 雜貨店

あけみの懸かいれる

態の著みを打らけられた

〇ミッワ石鹼本舗(電話下谷(85)一〇|一五)丸見屋商店

發

如斯人は築養補給の目的を以て強壯料として○ミツワ人参葡萄酒を用ひらる

位本侧樣客御對絕

NO. 60 ¥ 60-00

强壯增進興奮作用優秀 等

識かい息が報木の足の皮膚をべつの下を轄かに無って行った。
滅された生生

の中にいくらでもあるんだから… いちゃありませんか。男は此の世

制産 """

消費

理料西蘭佛

翠力

蠶第 東二

京回

博化

覽學

會工

賞銀 牌牌

受领

二八八二二日

十 古 古 古 古 古 去 夫 志 大 志

香味高潔清和滋養豐富

現品先渡し致します一回掛金御拂込と同時に

米國デュ

ーリヤム社製

ケ月々賦提供

学育新一 (所贈製学加) ・ 定價一場

高級瑞一

J'

コラ

")

蓄音器

满

▲英語講座『テキスト第二十課 本講話「瀬草の話」宮武樟蔭 「ドローメ

ミツワ版本祭

ミツワ腋臭薬

ミツワ盤墨波

株式會社

滿鮮總

一五九六番

Λ

大倉

連石

電話バーニャ番 大連市位渡町三〇

他に

ミッワ軟膏

ミツワ頭解膏

凍傷、癜風、疥癬等の瘙痒さ場合

日午後七時三十分

粒清元延益富 落人」唄村石金八、同藤

「同僧はし

(N)

題 學 新 監 督

他のに

働作完全

北 を保ちます。又氷や、と

安全食料貯藏温度

連轉靜肅

運轉は極めて静粛で唯

の騒音も

ありません

淺枝次朗畵

を続してるて、つひに題びを繋されいなですか。これが同間に値しないでせずか」と彼好はつひに男の際に手をついて、涙にぬれた値ができない。これが同間に値しないなり、 あけみは春木の際を聴く抱き

都木の総りはマン解まつた。成2 を水の総明はないでありられ、そ

金んだ戀(四)

つひに答へた。 軽木は減をまつげに暗く光。 るのだつた。春木はなほ後度か省

御申越次第進呈 ぎゅりな産業ニャニ 直接販賣店規定御申込次第送品

悪心、嘔吐、胃痛、吐瀉症等。 宿醉、胃酸過多症、急性胃加答兒。 電性、急性胃加答兒。

こさ春木は源をまつ

思いながら、心を反對に彼

つて行くのだつた。つひに唇は唇は吹第に笑しい蛇の力に動きを失

連 JQAK

著名の藝店にあり・最客に品切れの節は本舗

〇ミッワ制窪膏 無刺戦性にして綿帯の必要無き 候应應適

皮膚挥痒症、汗疹、汗疱、濕疹、毒麻疹

◎ミツワ石崎本舗 丸見屋間店 東京市下谷 第二長 町 麦菜 所 (入瓶體液) 毛織物

御家庭廊 様の御嬉び 絹織物專用化學的新發明

肺强 胃健 是二百五十 至百枚枚 大人人人 二一五二十 图图段

過等の場合に確實なる効ある酒の過飲、惡醉、及び菓子の食

ミック清腸錠

ミッワ消化錠

○ミックカ:

制酸錠

7,49

日本賣藥會社 仙田資生堂

電話への張場 工場 五野 電話五

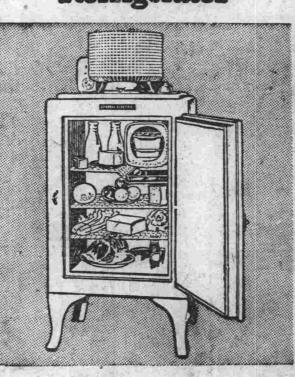
各國製ベニヤ板 製 大連惠此須町三六 温 販賣 板

勞働ズボン 他服裝各種 場 袋 シコート服 診 間



1憂 秀無比

Refrigerator



元

要目 製品(鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置本、店大連 一付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並具鍮鑄物 會株 大連機械製作所 近 酸素丸斯据

九一至山町

話ニニ〇三番

其他一般 肛 精核、痔瘻、 AL 肛門病一切病 新設 郎院

經費は驚く程僅少であります。 機械は手入れも要りません。壽命甚だ永く、 様に、極めて輕便に使用が出來ます。 総對に手數がかゝりません。恰度電燈を使ふ

使用輕便

經費僅少